

高等学校 令和6年度（1 学年用）教科 国語

科目 現代の国語

教科： 0

対象学年組：第

教科担当者：（ 組：長谷雄 ）

使用教科書：（第一学習社 高等学校 新編 現代の国語

教科 国語の目標

科 目： 現代の国語

單位數： 3 單位

1 学年 組～ 組

(組:) (組:) (組:) (組:) (組:)

【知識及び技能】社会生活に必要な国語の特質を理解し、適切に使用できる知識・技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】社会の中で他者と関わるための伝え合う力、深く考える力、自らを表現する力を培う。

【学びに向かう力、人間性等】言葉の持つ力を認識し、言語感覚を磨き、国語と我が国の言語文化を大切に、自らの課題に真摯に取り組む態度を養う。

科目 現代の国語

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付ける。	論理的に考える、課題の内容を的確に読み取る、効果的に表現する力を培う。	言葉を大切にし、自らの課題に真摯に取り組む態度を養う。

高等学校 令和6年度（1学年用）

教科 数学

科目 数学 I

教科： 数学

科目： 数学 I

単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 組～ 組

教科担当者： （ 組：与那覇 ） （ 組： 磯 ） （ 組： ） （ 組： ） （ 組： ） （ 組： ）

使用教科書： （ 高校数学 I 実教出版 ）

教科 数学

の目標：

【知識及び技能】 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目 数学 I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数と式、2次関数、三角比、集合と論証、及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	命題の条件や結論に着目し、数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力、図形の構成要素間の関係に着目し、図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力、関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力、社会の事象などから設定した問題について、データの散らばりや変量間の関係などに着目し、適切な手法を選択して分析を行い、問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	式の見方を豊かにするとともに、整式の加法・減法・乗法、および因数分解についての理解を深め、公式などを利用して式の展開や因数分解を能率よく計算できるようにする。	1 章 数と式 1 節 整式 1. 文字を含んだ式のきまり 2. 整式 3. 整式の加法・減法	文字式のきまりにしたがって文字式を表すことができる。 具体的な数量を文字式で表すことができる。 身の回りのいろいろな数量を文字式で表そうとしている。	○			8
	定期考査			○	○		1
	式の見方を豊かにするとともに、整式の加法・減法・乗法、および因数分解について理解を深め、公式などを利用して式の展開や因数分解を能率よく計算できるようにする。	1 章 数と式 1 節 整式 4. 整式の乗法 5. 乗法公式による展開	指数法則、乗法公式、因数分解の公式を理解して、処理することができる。 特定の文字に着目したり、式を1つの文字で置き換えたりして、式を多面的に捉えることができる。 中学校で学んだ内容をふり振り返りながら式の計算の理解を深めようとしている。	○			16
	定期考査			○	○		1
2 学 期	式の見方を豊かにするとともに、整式の加法・減法・乗法、および因数分解について理解を深め、公式などを利用して式の展開や因数分解を能率よく計算できるようにする。	6. 因数分解 (7. 因数分解の応用) 2 節 実数 1. 平方根とその計算 2. 実数	第1章の既習事項を用いて応用的・発展的内容にも適切な解答ができる。 √を含む式の四則計算ができる。 分母の有理化ができる。 分数と小数について基本計算ができる。 いろいろな数を、自然数、整数、有理数、無理数で分類することができる。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
	数を実数まで拡張することの意義を理解し、実数の概念や平方根を含む計算の基本的な考え方について理解する。 分数が有限小数や循環小数で表される仕組みを理解する。	2. 実数	分母を有理化する意義がわかる。 分数が、有限小数や循環小数で表される仕組みを考察することができる。 循環小数を分数で表すことを考察できる。 数を拡張してきた過程や数の四則計算の可能性について考察できる。	○	○		18
	定期考査			○	○		1
3 学 期	不等式の解の意味・不等式の性質について理解し、1次不等式が解けるようにする。	3 節 方程式と不等式 1. 1次方程式 2. 不等式 3. 不等式の性質 4. 1次不等式 5. 連立不等式 6. 不等式の応用	不等式の解の意味や不等式の性質が理解できる。 1次不等式や連立不等式を解くことができる。 不等号の性質を、数直線を用いて考察できる。 日常の事象などを数学的に捉え、1次不等式を問題解決に活用することができる。 数量関係を不等式で表すことのよさが分かる。 1次方程式の解き方と関連づけて1次不等式を考えようとしている。 具体的な事象の考察に1次不等式を活用しようとしている。	○			11
	定期考査			○	○		合計
				○	○		70

高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅠ

教 科： 外国語 英語コミュニケーションⅠ 単位数： 2 単位

対象学年組： 第1 組

教科担当者： スミス、林

使用教科書： （ Amity English Communication Ⅰ ）

教科 外国語	の目標：
【知 識 及 び 技 能】	外国語の音声・語彙・表現等の理解を深め、それを実際のコミュニケーションで活用できる技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】	様々な目的や場面状況に応じて外国語で情報や考えを理解し、それを活用して表現し伝え合う力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	外国語の背景文化への理解を深め、他者に配慮し、主体的、自律的にコミュニケーションを図る態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅠ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
音声・語彙・表現、文法、言語の働きについての理解を深め、それらの知識を実際のコミュニケーションで適切に活用できる技能を身につける。	様々な目的や場面、状況に応じ、日常的・社会的な話題について、支援を活用しながら、英語で情報や考えを理解し、それを活用し表現する力、伝え合う力の素地を養う。	英語の背景にある文化への理解を深める。また他者に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図る態度の素地を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 【 や 【	話 【 発 【	書					
1 学 期	Lesson 1 The Beautiful Scenery 【知識及び技能】 「お気に入りの場所」についての概要や要点を読み取る。時制を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 「お気に入りの場所」に関して、情報や考え、気持ちを話し、聞き取り伝え合う。 【学びに向かう力、人間性等】 「お気に入りの場所」について、聞き手、話し手に配慮しながら、主体的に伝え合う。	・指導事項 －「お気に入りの場所」を題材にした物語に関する単語・表現や時制を学ぶ。 －「お気に入りの場所」に関するインタビューを聞く。 －「お気に入りの場所」に関するインタビューし、答える。 ・教材 ワークブック ・一人1台端末の活用 等	○			○	○	【知識・技能】 「お気に入りの場所」についての話の概要や要点を読み取る技能を身に付けている。時制を理解している。 【思考・判断・表現】 「お気に入りの場所」に関して、情報や考え、気持ちを話し聞き取り、論理的に話して伝え合っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 「お気に入りの場所」について、聞き手、話し手に配慮しながら、主体的に伝え合おうとしている。	○	○	○	8
	定期考査								○	○	○	7
	Lesson 2 My Best Friend 【知識及び技能】 「友達の日常生活」の概要や要点を読み取る。完了形を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 「友達の日常生活」について、必要な情報や概要を聞き取り、読み取る。 【学びに向かう力、人間性等】 「友達の日常生活」に理解を深め、主体的に話を聞き、読む。	・指導事項 －「友達の日常生活」に関する単語・表現や完了形を学ぶ。 －「友達の日常生活」を読んで、概要を理解する。 ・教材 ワークブック ・一人1台端末の活用 等	○			○	○	【知識・技能】 「友達の日常生活」についての話の概要や要点を読み取る技能を身に付けている。完了形を理解している。 【思考・判断・表現】 「友達の日常生活」について、必要な情報や概要を聞き取り、読み取っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 「友達の日常生活」に理解を深め、主体的に話を聞き、読もうとしている。	○	○	○	8
	定期考査								○	○	○	7
2 学 期	Lesson 3 Love For Dance 【知識及び技能】 「私の趣味」の概要や要点を読み取る。助動詞を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 「友達の日常生活」に必要な情報や概要を聞き取り、読み取る。 【学びに向かう力、人間性等】 「友達の日常生活」に理解を深め、主体的に話を聞き、読む。	・指導事項 －「私の趣味」を題材にした説明文・意見文に関する単語・表現や助動詞を学ぶ。 －「私の趣味」に関する投稿文を読み、問題点や意見を理解する。 ・教材 ワークブック ・一人1台端末の活用 等	○			○	○	【知識・技能】 「私の趣味」の概要や要点を読み取る技能を身に付けている。助動詞を理解している。 【思考・判断・表現】 「私の趣味」について、必要な情報や概要を聞き取り、読み取っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 「私の趣味」についてに理解を深め、読み手に配慮しながら主体的に書こうとしている。	○	○	○	8
	定期考査								○	○	○	9
	Lesson4 Endangered Species 【知識及び技能】 エコロジーが題材の論文の概要や要点を読み取る。受動態を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 エコロジーについて情報や考えを話し、聞き取っている。 【学びに向かう力、人間性等】 論説文に理解を深め、主体的に話を聞き、読む。	・指導事項 －エコロジーを題材にした論文に関する単語・表現や受動態を学ぶ。 －大量消費を減らす方法についての論文を読み、概要やメッセージを理解する。 ・教材 ワークブック ・一人1台端末の活用	○			○	○	【知識・技能】 エコロジーを題材にした論文の概要や要点を読み取る技能を身に付けている。受動態を理解している。 【思考・判断・表現】 エコロジーについて情報や考えを話し、聞き取っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 論説文に理解を深め、主体的に話を聞き、読もうとしている	○	○	○	8
	定期考査								○	○	○	7
3 学 期	Lesson 5 History of Chocolate 【知識及び技能】 「チョコレートの歴史」に関する物語文の概要や要点を読み取る。動名詞を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 「チョコレートの歴史」について情報や考えを話し、聞き取っている。 【学びに向かう力、人間性等】 「チョコレートの歴史」に理解を深め、主体的に話を聞き、読む。	・指導事項 －「チョコレートの歴史」に関する物語文に関する単語・表現や不定詞を学ぶ。 －記事を読み、要点や詳細を理解する。 －プロジェクトへの参加を勧め、返答する。 ・教材 ワークブック ・一人1台端末の活用 等	○			○	○	【知識・技能】 「チョコレートの歴史」に関する物語文の概要や要点を読み取る技能を身に付けている。不定詞を理解している。 【思考・判断・表現】 「チョコレートの歴史」について情報や考えを聞き、読み取っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 「チョコレートの歴史」に関する物語文に理解を深め、主体的に書き、話そうとしている	○	○	○	8
	定期考査								○	○	○	3
	Lesson 6 The Power of Music 【知識及び技能】 「音楽の力」に関する説明文の概要や要点を読み取る。比較級・最高級を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 「音楽の力」について情報や考えを話し、聞き取っている。 【学びに向かう力、人間性等】 説明文に理解を深め、主体的に話を聞き、読む。	・指導事項 －「音楽の力」に関する説明文の概要や要点を読み取る。 －比較級・最高級を理解する。 ・教材 ワークブック ・一人1台端末の活用	○			○	○	【知識・技能】 「音楽の力」に関する説明文の概要や要点を読み取る技能を身に付けている。比較級・最高級を理解している。 【思考・判断・表現】 「音楽の力」について情報や考えを話し、聞き取っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 説明文に理解を深め、主体的に話を聞き、読もうとしている	○	○	○	8
	定期考査								○	○	○	7

高等学校

令和6年度（1学年用）

教科

農業

科目

農業と環境

教科：農業

科目：農業と環境

単位数：3単位

対象学年組：第1学年組～組

教科担当者：（組：石井・五十嵐）（組：）（組：）（組：）（組：）（組：）

使用教科書：（農業と環境（実教出版））

教科農業

の目標：

【知識及び技能】農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】農業と環境に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の復興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目農業と環境

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
農業と環境について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	農業と環境に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を身に付ける。	農業と環境について基礎的な知識と技術が農業の各分野で活用できるよう自ら学び、農業の復興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	第4章 栽培・飼育と環境のプロ ジェクト3 トウモロコシ 【知識及び技能】 トウモロコシの発芽から結実までの 成長の仕組みと、播種から収穫まで に必要な管理作業を結び付けて 理解しているとともに、トウモロコ シを栽培するために必要な技術を身 に付けさせる 【思考力、判断力、表現力等】 プロジェクト学習によってトウモロ コシをより良く栽培するための課題 を発見し科学的な根拠に基づいた管 理作業によって解決できるようにす る。 【学びに向かう力、人間性等】 トウモロコシを栽培するために必要 な知識と技術について自ら学び、ト ウモロコシ栽培のプロジェクト学習 に主体的かつ協働的に取り組むこと ができるようにする。 定期考査	・指導事項 1) トウモロコシとは 2) 課題設定と栽培計画 3) 栽培の実際 ・教材 農業と環境 ・一人1 台端末の活用 レポート作成、 デジタル教材	【知識及び技能】 トウモロコシの発芽から結実までの成長の仕組 みと、播種から収穫までに必要となる管理作業 を結び付けて理解しているとともに、トウモロ コシを栽培するために必要な技術を身に付けて いる。 【思考力、判断力、表現力等】 プロジェクト学習によってトウモロコシをより 良く栽培するための課題を発見し科学的な根拠 に基づいた管理作業によって解決している。 【学びに向かう力、人間性等】 トウモロコシを栽培するために必要な知識と技 術について自ら学び、トウモロコシ栽培のプロ ジェクト学習に主体的かつ協働的に取り組むこ とができる。	○	○	○	43
2 学 期	第4章 栽培・飼育と環境のプロ ジェクト8 ダイコン 【知識及び技能】 ダイコンの発芽から結実までの成長 の仕組みと、播種から収穫までに必 要となる管理作業を結び付けて理解 しているとともに、ダイコンを栽培 するために必要な技術を身に付けさ せる 【思考力、判断力、表現力等】 プロジェクト学習によってダイコン をより良く栽培するための課題を発 見し科学的な根拠に基づいた管理作 業によって解決できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 ダイコンを栽培するために必要な知 識と技術について自ら学び、ダイコ ン栽培のプロジェクト学習に主体的 かつ協働的に取り組むことができる ようにする。 定期考査	1・指導事項 1) ダイコンとは 2) 課題設定と栽培計画 3) 栽培の実際 ・教材 農業と環境 ・一人1 台端末の活用 レポート作成、 デジタル教材	【知識及び技能】 ダイコンの発芽から結実までの成長の仕組み と、播種から収穫までに必要となる管理作業を 結び付けて理解しているとともに、ダイコンを 栽培するために必要な技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 プロジェクト学習によってダイコンをより良く 栽培するための課題を発見し科学的な根拠に基 づいた管理作業によって解決している。 【学びに向かう力、人間性等】 ダイコンを栽培するために必要な知識と技術に ついて自ら学び、ダイコン栽培のプロジェクト 学習に主体的かつ協働的に取り組むことができ る。	○	○	○	43
3 学 期	第4章 栽培・飼育と環境のプロ ジェクト10花壇用草花の栽培と利用 【知識及び技能】 草花の特性や生育環境・管理に関す る基礎知識を身につけ、草花の多面 的な利用について理解できるように する。 【思考力、判断力、表現力等】 プロジェクト学習によって草花の利 用方法の課題を発見し、様々な観点 から解決できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 草花の栽培と利用に必要な知識と技 術について自ら学び、草花栽培のプ ロジェクト学習に主体的かつ協働的 に取り組むことができるようにす る。 定期考査	1・指導事項 1) 草花とは 2) 押し花 3) ドライフラワー ・教材 農業と環境 ・一人1 台端末の活用 レポート作成、 デジタル教材	【知識及び技能】 草花の特性や生育環境・管理に関する基礎知識 身につけ、草花の多面的な利用について理解で きる。 【思考力、判断力、表現力等】 プロジェクト学習によって草花の利用方法の課 題を発見し、様々な観点から解決することがで きる。 【学びに向かう力、人間性等】 草花の栽培と利用に必要な知識と技術について 自ら学び、草花栽培のプロジェクト学習に主体 的かつ協働的に取り組むことができる。	○	○	○	28 合計 114

年間授業計画

農芸 高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 保健体育 科目 体育

教科 保健体育 科目 体育 単位数 2 単位

対象学年組 第 1 学年

教科担当者 佐藤

使用教科書 (現代高等保健体育 大修館)

教科 保健体育 の目標

- 【知識及び技能】運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全についての知識を理解し身につける。
- 【思考力、判断力、表現力等】運動や健康について自他や社会の課題を発見し、解決に向け思考し他者に伝える力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって運動に親しみ、健康の保持増進と体力の向上と活力のある生活を営む態度を身につける。

科目 体育 の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
各種の運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身につけるようにする。	運動についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに、健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	【知識・技能】 運動の特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組み姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にする。	オリエンテーション 体育の授業の注意点、評価の仕方など説明する。 体力テスト 握力、上体起こし、長座体前屈 立ち幅跳び、20Mシャトルラン 50M走、ハンドボール投げ	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決に向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	8
	【知識・技能】 バドミントンの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組み姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にする。	バドミントン フォアハンドストローク、バック ハンドストロークの基本の習得 シングルのルールを理解して、 ゲームをすすめる。	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決に向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	10
	【知識・技能】 ソフトボールの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携した攻防を展開できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にする。	ソフトボール キャッチボール・バッティングな どの基礎技術の習得 ルールを理解させながら、ゲーム をすすめる。	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決に向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	10
2 学 期	【知識・技能】 バレーボールの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組み姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にする。	バレーボール オーバーハンドパス、アンダーハ ンドパスなどの基礎技術の習得 ルールを理解させながら、ゲーム をすすめる。	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決に向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	12
	【知識・技能】 テニスの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携した攻防を展開できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にする。	テニス フォアハンドストローク、バック ハンドストロークの基本の習得	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決に向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	10
	【知識・技能】 サッカーの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組み姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にする。	サッカー キックやトラップなどの基礎技術 を習得 ルールを理解させながら、ゲーム をすすめる。	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決に向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	6
3 学 期	【知識・技能】 シャトルラン・バスケットボールの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携した攻防を展開できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にする。	シャトルラン 自分のペースで走り続けるように する。 バスケットボール パス・ドリブル・シュートなどの 基礎技術を習得 ルールを理解させながら、ゲーム をすすめる。	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決に向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	12
	【知識・技能】 フリスビー・フットサルの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組み姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にする。	卓球 フォアハンドストローク、バック ハンドストロークの基本の習得 ルールを理解させながら、ゲーム をすすめる。	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決に向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	10
							合計 78

年間授業計画

農芸 高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 保健体育 科目 保健

教 科： 保健体育 科 目： 保健 単位数： 1 単位

対象学年組：第 1 学年

教科担当者：佐藤

使用教科書：（ 現代高等保健体育 大修館 ）

教科 保健体育 の目標：

- 【知 識 及 び 技 能】運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全についての知識を理解し身につける。
- 【思考力、判断力、表現力等】運動や健康について自他や社会の課題を発見し、解決に向け思考し他者に伝える力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって運動に親しみ、健康の保持増進と体力の向上と活力のある生活を営む態度を身につける。

科目 保健 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身につけるようにする。	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	【知識・技能】} 健康について意識を高める。 【思考・判断・表現】 健康について多様な考え方を理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。	健康の考え方と成り立ち 私たちの健康のすがた	【知識・技能】} 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	4
	【知識・技能】} 生活習慣病について学ぶ。 【思考・判断・表現】 健康な生活の重要性を理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。	生活習慣病の予防と回復 がんの原因と予防 がんの治療と回復	【知識・技能】} 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	5
	【知識・技能】} 運動・食事・休養・睡眠と健康について学ぶ。 【思考・判断・表現】 健康な生活の重要性を理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。	運動と健康 食事と健康 休養・睡眠と健康	【知識・技能】} 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	5
2 学 期	【知識・技能】} 喫煙・飲酒・薬物乱用について理解する。 【思考・判断・表現】 健康な生活の重要性を理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。	喫煙と健康 飲酒と健康 薬物乱用と健康	【知識・技能】} 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	5
	【知識・技能】} 保健に関することを理解する。 【思考・判断・表現】 発表によって理解を深め、他者に伝える力を養う。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題について、様々な方法でアプローチし協働的に取り組むこと。	課題研究	【知識・技能】} 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	7
	【知識・技能】} 保健に関することを理解する。 【思考・判断・表現】 発表によって理解を深め、他者に伝える力を養う。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題について、様々な方法でアプローチし協働的に取り組むこと。	課題研究発表	【知識・技能】} 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	2
3 学 期	【知識・技能】} 精神疾患について理解する。 【思考・判断・表現】 健康な生活の重要性を理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。	精神疾患の特徴 精神疾患の予防 精神疾患からの回復	【知識・技能】} 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	6
	【知識・技能】} 感染症について理解する。 【思考・判断・表現】 健康な生活の重要性を理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。	現代の感染症 感染症の予防 性感染症・エイズとその予防	【知識・技能】} 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	5
							合計 39

高等学校 令和6年度（2学年用）教科 国語

教科：0

対象学年組：第2学年組～組

教科担当者：（組：長谷雄）（組：）（組：）（組：）

使用教科書：（第一学習社 高等学校 新編 言語文化

教科 国語の目標

- 【知識及び技能】社会生活に必要な国語の特質を理解し、適切に使用できる知識・技能を身に付ける。
- 【思考力、判断力、表現力等】社会の中で他者と関わるための伝え合う力、深く考える力、自らを表現する力を培う。
- 【学びに向かう力、人間性等】言葉の持つ力を認識し、言語感覚を磨き、国語と我が国の言語文化を大切にし、自らの課題に真摯に取り組む態度を養う

科目 言語文化		の目標：	
【知識及び技能】		【思考力、判断力、表現力等】	
社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付ける。我が国の言語文化に対する理解を深める、		論理的に考える力、他者と深く共感する力、自分を表現する力を養う。	

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域		
			話・聞	書	読
1 学 期	A 漢文学編 漢文入門・故事成語・漢詩 【知識及び技能】 ・漢字の習熟・語彙の増加・言語知識の獲得・漢文の基本的知識 【思考力、判断力、表現力等】 ・故事成語・説話・漢詩を読み、中国古典の思想・文化を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・漢文を通じて、学ぶということを考える	・指導事項 漢字・語彙・言語知識・内容読解・課題作成 ・教材 教科書・プリント・資料 ・一人1台端末の活用 等			・語彙、内容の状況・表現
	定期考査				
	B 日本文学編 古文入門・児のそら寝 【知識及び技能】 ・漢字の習熟・語彙の増加・言語知識の獲得・古文の基本的知識 【思考力、判断力、表現力等】 ・単元的に読み取り、理解する・単元を踏まえた課題に取り組む 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業及び自らの課題に真摯に取り組む	・指導事項 漢字・語彙・言語知識・内容読解・課題作成 ・教材 教科書・プリント・資料 ・一人1台端末の活用 等			・語彙、内容の状況・表現
2 学 期	C 古文・漢文を学んで気づいたことをまとめる 【知識及び技能】 ・一学期に学んだ知識を的確に整理する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・言葉を工夫し、適切に表現することで、自分のことを伝える 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業及び自らの課題に真摯に取り組む	・指導事項 言語知識・課題作成 ・教材 教科書・プリント・資料 ・一人1台端末の活用 等			・語彙、内容の状況・表現
	定期考査				
	D 日本文学編 羅生門・近代文学史 【知識及び技能】 ・漢字の習熟・語彙の増加・近代文学史知識の獲得 【思考力、判断力、表現力等】 ・単元的に読み取り、理解する・単元を踏まえた課題に取り組む 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業及び自らの課題に真摯に取り組む	・指導事項 漢字・語彙・言語知識・内容読解・課題作成 ・教材 教科書・プリント・資料 ・一人1台端末の活用 等			・語彙、内容の状況・表現
	定期考査				
	E 日本文学編 短歌と俳句・三大和歌集 【知識及び技能】 ・漢字の習熟・語彙の増加・短歌（和歌）及び俳句に関する知識 【思考力、判断力、表現力等】 ・単元的に読み取り、理解する・単元を踏まえた課題に取り組む 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業及び自らの課題に真摯に取り組む	・指導事項 漢字・語彙・言語知識・内容読解・課題作成 ・教材 教科書・プリント・資料 ・一人1台端末の活用 等			・語彙、内容の状況・表現
	F 文学作品を鑑賞する 【知識及び技能】 ・構成法 パラグラフライティング 【思考力、判断力、表現力等】 ・言葉を工夫し、適切に表現することで、自分の感想を適切に伝える 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業及び自らの課題に真摯に取り組む	・指導事項 言語知識・課題作成 ・教材 教科書・プリント・資料 ・一人1台端末の活用 等			・語彙、内容の状況・表現
	定期考査				
	G 日本文学編 三大随筆・古典文学史 【知識及び技能】 ・漢字の習熟・語彙の増加・古典文学史知識の獲得 【思考力、判断力、表現力等】 ・単元的に読み取り、理解する・単元を踏まえた課題に取り組む	・指導事項 漢字・語彙・言語知識・内容読解・課題作成 ・教材 教科書・プリント・資料 ・一人1台端末の活用 等			・語彙、内容の状況・表現

3 学 期	【学びに向かう力、人間性等】 び自らの課題に真摯に取り組む	・授業及				
	.					

科目 言語文化

： 2 単位

）（組： ）（組： ）
）

。

【学びに向かう力、人間性等】	
る力、想	言葉を大切にし、自らの課題に真摯に取り組む態度を養う。我が国の言語文化に親しみ。読書に取り組めるようになる。

評価基準	知	思	態	配当 時数
漢字の読み書きの理解 言語知識の獲得 理解 授業出席状況	・語 ・単元内 ・授業参加状 ・課題の提出 ○	○	○	12
	○	○		1
漢字の読み書きの理解 言語知識の獲得 理解 授業出席状況	・語 ・単元内 ・授業参加状 ・課題の提出 ○	○	○	12
漢字の読み書きの理解 言語知識の獲得 理解 授業出席状況	・語 ・単元内 ・授業参加状 ・課題の提出 ○	○	○	3
	○	○		1
漢字の読み書きの理解 言語知識の獲得 理解 授業出席状況	・語 ・単元内 ・授業参加状 ・課題の提出 ○	○	○	12
	○	○		1
漢字の読み書きの理解 言語知識の獲得 理解 授業出席状況	・語 ・単元内 ・授業参加状 ・課題の提出 ○	○	○	12
漢字の読み書きの理解 言語知識の獲得 理解 授業出席状況	・語 ・単元内 ・授業参加状 ・課題の提出 ○	○	○	2
	○	○		1
漢字の読み書きの理解 言語知識の獲得 内容の理解 状況	・語 ・単元内 ・授業 ・課題の提 ・授業出席状況 ○	○	○	20

	○	○		1
				合計
				78

高等学校 令和5年度（2学年用） 教科 数学 科目 数学 I

教科： 数学 科目： 数学 I 単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年 組～ 組

教科担当者：（ 組： 与那覇 ）（ 組： 磯 ） （ 組： ） （ 組： ） （ 組： ） （ 組： ）

使用教科書：（ 高校数学 I 実教出版 ）

教科 数学 の目標：

- 【知 識 及 び 技 能】数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目 数学 I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数と式、2次関数、三角比、集合と論証、及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	命題の条件や結論に着目し、数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力、図形の構成要素間の関係に着目し、図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力、関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力、社会の事象などから設定した問題について、データの散らばりや変量間の関係などに着目し、適切な手法を選択して分析を行い、問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	不等式の解の意味・不等式の性質について理解し、1次不等式が解けるようにする。	3 節 方程式と不等式 1. 1次方程式 2. 不等式 3. 不等式の性質 4. 1次不等式 5. 連立不等式 6. 不等式的应用	不等式の解の意味や不等式の性質が理解できる。 1 次不等式や連立不等式を解くことができる。 不等号の性質を、数直線を用いて考察できる。 日常の事象などを数学的に捉え、1次不等式を問題解決に活用することができる。 数量関係を不等式で表すことのよさが分かる。 1次方程式の解き方と関連づけて1次不等式を考えようとしている。 具体的な事象の考察に1 次不等式を活用しようとしている。	○			12
	定期考査						
	関数の概念について理解し、2 次関数のグラフがかけられるようにする。	2 章 2 次関数 1 節 関数とグラフ 1. 1次関数とそのグラフ 2. 2次関数とそのグラフ	1次関数の特徴をよく理解している。 2次関数のグラフの特徴を理解できる。 2次関数の式から、そのグラフをかくことができる。 一般形で表された2次関数の式を、標準形に変形することができる。 身の回りの現象で、関数の関係になっているものを調べようとしている。 2次関数のグラフについて、中学校で学んだ1 次関数のグラフをふり返って考えようとしている。	○			
	定期考査			○	○		
2 学 期	2次関数の値の変化についてグラフを用いて考察し、その最大値や最小値を求められるようにする。2次方程式の解と2次関数のグラフとの関係について理解するとともに、2次関数のグラフを用いて2次不等式の解を求められるようにする。	2 節 2次関数の値の変化 1. 2次関数の最大値・最小値 2. 2次関数のグラフと2次方程式 3. 2次関数のグラフと2次不等式	2次関数の最大値・最小値が理解できる。 定義域に制限がある2次関数の最大値・最小値について考察できる。 2次方程式の解と2次関数のグラフとの関係について理解できる。 2次不等式の解と2次関数のグラフとの関係について理解できる。	○			12
	定期考査						
	2次方程式の解と2次関数のグラフとの関係について理解するとともに、2次関数のグラフを用いて2 次不等式の解を求められるようにする。（発展的内容）	3. 2次関数のグラフと2次不等式（発展的内容）	日常の事象について、2次関数の最大値・最小値を利用して考察できる。 2次不等式を解く際に、簡単に因数分解できない2次式について、2次方程式の解の公式を利用した考察ができる。 具体的な事象の考察に2次関数の最大・最小を活用しようとしている。 1次関数のグラフと1次方程式との関係をふり返って2次関数のグラフと2次方程式との関係を考えようとしている。 判別式の符号を用いて、2次関数のグラフ・2 次方程式・2次不等式の関係をふり返ってまとめようとしている。	○	○	○	
	定期考査			○	○		
							1

3 学 期	・相似な三角形、三平方の定理について学習する。 ・tan, sin, cos について学習する。 ・三角比の利用 三角比を利用していろいろな長さや高さを求める ・三角比の相互関係 sin, cos, tan の間に成り立つ関係について学習する ・三角比の鈍角への拡張について学習する ・三角比を利用した求積法を学習する。 ・三角比に関連する2つの定理について学習する	・中学数学の図形の復習 3章 三角比 1節 三角比 1. 三角形 2. 三角比 3. 三角比の利用 4. 三角比の相互関係 2節 三角比の応用 1. 三角比の拡張 2. 三角形の面積 3. 正弦定理 4. 余弦定理	三平方の定理を用いて、辺の長さを求めることができる。 直角三角形において、sin, cos, tan の値を求めることができる。 三角比を利用して、直角三角形の辺の長さを計算することができる。 三角比を利用して、直角三角形のおよその角の大きさを求めることができる。 $\sin A = \cos(90^\circ - A)$, $\sin A = \sin(180^\circ - A)$ などの公式を利用することができる。 三角比の相互関係を利用して、三角比の1つの値から他の2つの値を求めることができる。 正弦定理を利用して、三角形の辺の長さや外接円の半径を求めることができる。 余弦定理を利用して、三角形の辺の長さや大きさを求めることができる。 与えられた2辺とその間の角から、その三角形の面積を求めることができる。	○				12								
	定期考査				○	○			合計	70						

高等学校 令和6年度（2学年用）教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅠ

教 科： 外国語 英語コミュニケーションⅠ 単位数： 2 単位

対象学年組：第1組

教科担当者：スミス，林

使用教科書：（ Amity English Communication Ⅰ ）

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】 外国語の音声・語彙・表現等の理解を深め、それを実際のコミュニケーションで活用できる技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】 様々な目的や場面状況に応じて外国語で情報や考えを理解し、それを活用して表現し伝え合う力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景文化への理解を深め、他者に配慮し、主体的、自律的にコミュニケーションを図る態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅠ	の目標：
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】
音声・語彙・表現、文法、言語の働きについての理解を深め、それらの知識を実際のコミュニケーションで適切に活用できる技能を身につける。	様々な目的や場面、状況に応じ、日常的・社会的な話題について、支援を活用しながら、英語で情報や考えを理解し、それを活用し表現する力、伝え合う力の素地を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	【英語の背景にある文化への理解を深める。また他者に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図る態度の素地を養う。】

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 「や」	話 「発」	書					
1 学 期	Lesson 6 Our School 【知識及び技能】 「私の学校」の説明文の概要や要点を読み取る。動名詞を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 「私の学校」について情報や考えを話し、聞き取っている。 【学びに向かう力、人間性等】 「私の学校」について理解を深め、主体的に話を聞き、読む。	・指導事項 －「私の学校」の説明文に関する単語・表現や動名詞を学ぶ。 －「私の学校」について要点や詳細を理解する。 ・教材 ワークブック ・一人1台端末の活用 等	○		○		○	【知識・技能】 「私の学校」の説明文の概要や要点を読み取る技能を身に付けている。 動名詞を理解している。 【思考・判断・表現】 「私の学校」について情報や考えを聞き、読み取っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 「私の学校」に理解を深め、主体的に話を聞き、読もうとしている。	○	○	○	8
				○		○	○		○	○	○	9
	定期考査								○	○	○	1
	Lesson 7 Serendepity 【知識及び技能】 「偶然の発明」に関する物語の概要や要点を読み取る。現在完了を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 「偶然の発明」について情報や考えを話し、読み取っている。 【学びに向かう力、人間性等】 「偶然の発明」について理解を深め、主体的に話を聞き、読む。	・指導事項 －「偶然の発明」に関する単語・表現を学ぶ。 －記事を読み、要点や詳細を理解する。 －他の「偶然の発明」について考え、調べてみる。 ・教材 ワークブック ・一人1台端末の活用 等	○		○		○	【知識・技能】 「偶然の発明」に関する意見文の概要や要点を読み取る技能を身に付けている。現在完了を理解している。 【思考・判断・表現】 「偶然の発明」について情報や考えを話し、聞き取っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 内容に理解を深め、自分の意見を主体的に話し、相手の意見を聞こうとしている。	○	○	○	8
				○		○	○		○	○	○	7

高等学校 令和6年度（2学年用）教科 農業 科目 総合実習

单位数： 2 单位

組

組

の目標：

【思考力、判断力、表現力等】農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。

【学びに向かう力、人間性等】 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
農業を総合的に捉え体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけるようにする。	農業に関する総合的な課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	農業の総合的な経営や管理につながる知識や技術が身に付くよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	・鉢上げ用の用土を作ることができる。 ・夏花壇の種を正しく播種をすることができる ・実習を安全に行うことができる。	・オリエンテーション（実習室の使用方法、提出物と評価について） ・用土づくり ・夏花壇の種を播種	単元の理解度、技術 実習への取組み（出席状況、忘れ物等） レポート	○	○	○	5
	・花壇苗を正しく鉢上げをすることができる。 ・夏花壇を管理することができる。 ・ポインセチアのさし芽繁殖を正しく行うことができる。	・夏花壇苗の鉢上げ ・夏花壇の管理（マリーゴールド、ケイトウ、サルビアなど） ・ポインセチアのさし芽繁殖	単元の理解度、技術 実習への取組み（出席状況、忘れ物等） レポート	○	○	○	9
	定期考査	農業鑑定		○	○		1
	・温室を安全に管理することができる。 ・夏花壇の管理をすることができる。 ・秋花壇の種を正しく播種することができる	・温室管理（除草） ・夏花壇の管理（コリウス、アサガオ、ジニア、ニチニチソウなど） ・秋花壇の種を播種	単元の理解度、技術 実習への取組み（出席状況、忘れ物等） レポート	○	○	○	15
	定期考査	農業鑑定		○	○		1
2 学 期	・花壇苗を正しく鉢上げをすることができる。 ・秋花壇を管理することができる。 ・ポインセチアの鉢上げを正しく行うことができる。	・秋花壇苗の鉢上げ（パンジー、ビオラ、ハボタンなど） ・ポインセチアのさし芽苗鉢上げ ・秋花壇の管理（パンジー、ビオラ、ハボタンなど）	単元の理解度、技術 実習への取組み（出席状況、忘れ物等） レポート	○	○	○	17
	定期考査	農業鑑定		○	○		1
	・秋花壇を管理することができる。 ・マーガレットのさし芽繁殖をすることができる。 ・鉢花の種を正しく播種することができる。	・秋花壇の管理（パンジー、ビオラ、ハボタンなど） ・マーガレットさし芽繁殖 - 鉢花の種を播種	単元の理解度、技術 実習への取組み（出席状況、忘れ物等） レポート	○	○	○	11
	定期考査	農業鑑定		○	○		1
3 学 期	・マーガレットの鉢上げを正しくすることができる。 ・温室の安全に管理することができる。 ・仕上げ鉢に正しく植え替えることができる。	・マーガレットの鉢上げ ・温室の片付け ・ペチュニア、マーガレット、ゼラニウムの鉢替え	単元の理解度、技術 実習への取組み（出席状況、忘れ物等） レポート	○	○	○	15
	定期考査	農業鑑定		○	○		1
							合計 78

高等学校 令和6年度（2 学年用） 教科 農業 科目 野菜

单位数： 2 单位

組

)

の目標：

【知識及び技能】栽培や観察など体験的な学習を通して栽培管理の基本的方法を理解し、栽培できる能力を養う。

【思考力、判断力、表現力等】栽培管理や調査を通して科学的に考える力や問題を解決する能力を高める。

【学びに向かう力、人間性等】 実習を通して、主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付け、社会の一員として考え行動できる力をつける。

の目標： 野菜の栽培と経営に必要な知識・技術を習得させ、野菜の特性や栽培環境を理解する

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
栽培などの学習を通して基本的な事柄について正しく理解し、知識・技術を身につけている。実験や調査などから、栽培と環境との関係を正しく把握し、理解している。	栽培や学習した事柄を元にして、総合的に考えることができる。 観察や調査したことを元にして、分析したり、論理的に考えたり、科学的に判断できる。	幅広く農業に関心を持ち、知識や技術が身に付くよう自ら学び、主体的かつ協働的に取り組み、社会の一員として、考え行動できる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	果実を利用する野菜の栽培 ・夏野菜の栽培に関する知識・技術を身につける。 ・野菜を取り巻く栽培環境について理解する。 ・栽培品目 キュウリ、ジャガイモ、カボチャ、ピーマン、サツマイモ、	・オリエンテーション (実習室の使用方法、提出物と評価について) ・育苗 (ポット替え・順化) ・定植準備 (畝立て・マルチ張り)	単元の理解度、技術 実習への取組み (出席状況、忘れ物等) レポート	○	○	○	5
	・夏野菜の栽培に関する知識・技術を身につける。 ・野菜を取り巻く栽培環境について理解する。 ・栽培品目 キュウリ、ジャガイモ、カボチャ、ピーマン、サツマイモ、	・定植、かん水 ・鳥害対策 ・補植 ・追肥 ・仕立て方と誘引 ・病害虫対策 ・結果習性	単元の理解度、技術 実習への取組み (出席状況、忘れ物等) レポート	○	○	○	9
	農業鑑定						
	・夏野菜の栽培に関する知識・技術を身につける。 ・野菜を取り巻く栽培環境について理解する。 ・栽培品目 キュウリ、ジャガイモ、カボチャ、ピーマン、サツマイモ、	・摘花と摘果 ・収穫・収量調査 ・販売 ・圃場管理 (野菜の片付け、整地)	単元の理解度、技術 実習への取組み (出席状況、忘れ物等) レポート	○	○	○	15
	定期考査	野菜の生理生態と栽培管理	知識と栽培ポイントのまとめを100点満点で確認	○	○		1
2 学期	葉や花茎を利用する野菜の栽培 ・秋・冬野菜の栽培に関する知識・技術を身につける。 ・野菜を取り巻く栽培環境について理解する。 ・栽培品目 ダイコン、ニンジン チンゲン菜、ミズナ ハクサイ、キャベツ	・肥培管理と畝立て ・アブラナ科野菜の播種 ・追い播きと間引き ・栽培環境整備 (害虫対策と除草、遮光) ・販売	単元の理解度、技術 実習への取組み (出席状況、忘れ物等) レポート	○	○	○	17
	・秋・冬野菜の栽培に関する知識・技術を身につける。 ・野菜を取り巻く栽培環境について理解する。 ・栽培品目 ダイコン、ニンジン チンゲン菜、ミズナ ハクサイ、キャベツ	・寒さ対策と保存 (トンネル・寒冷紗栽培) ・観察・収量比較 ・文化祭での販売と授業の報告 (授業内容をパネルに まとめる)	単元の理解度、技術 実習への取組み (出席状況、忘れ物等) レポート	○	○	○	12
	定期考査	野菜の生理生態と栽培管理	知識と栽培ポイントのまとめを100点満点で確認	○	○		1
3 学期	・冬の野菜について (寒じめ菜・雪下野菜) ・圃場管理について (連作障害の回避) ・栽培作物の振り返り	・凍害対策と野菜の生理的変化 (植物体内の変化) ・連作障害の回避作業、土づくり (天地返し・寒さらし) (有機物の投入と耕うん) ・栽培作物について調べた内容・栽培結果の共有化	単元の理解度、技術 実習への取組み (出席状況、忘れ物等) レポート 課題プリント プレゼンテーション	○	○	○	17
	定期考査	野菜の生理生態と土の管理 農業の現状	知識と対策方法及び自分の考えについてまとめる	○	○		1
							合計 78

年間授業計画

農芸 高等学校 令和6年度（2学年用） 教科 保健体育 科目 体育

教科 保健体育 科目 体育 単位数 2 単位

対象学年組 第 2 学年

教科担当者 佐藤

使用教科書 （ 現代高等保健体育 大修館 ）

教科 保健体育 の目標：

【知識及び技能】運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全についての知識を理解し身につける。

【思考力、判断力、表現力等】運動や健康について自他や社会の課題を発見し、解決に向け思考し他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって運動に親しみ、健康の保持増進と体力の向上と活力のある生活を営む態度を身につける。

科目 体育 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
各種の運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身につけるようにする。	運動についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに、健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	【知識・技能】 運動の特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組み姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	オリエンテーション 体育の授業の注意点、評価の仕方など説明する。 体力テスト 握力、上体起こし、長座体前屈 立ち幅跳び、20Mシャトルラン 50M走、ハンドボール投げ	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決に向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	8
	【知識・技能】 バドミントンの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組み姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	バドミントン フォアハンドストローク、バック ハンドストロークの基本の習得 シングルのルールを理解して、 ゲームをすすめる。	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決に向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	10
	【知識・技能】 ソフトボールの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携した攻防を展開できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	ソフトボール キャッチボール・バッティングなどの基礎技術の習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決に向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	10
2 学 期	【知識・技能】 バレーボールの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組み姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	バレーボール オーバーハンドパス、アンダーハンドパスなどの基礎技術の習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決に向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	12
	【知識・技能】 テニスの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携した攻防を展開できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	テニス フォアハンドストローク、バック ハンドストロークの基本の習得	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決に向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	10
	【知識・技能】 サッカーの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組み姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	サッカー キックやトラップなどの基礎技術を習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決に向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	6
3 学 期	【知識・技能】 シャトルラン・バスケットボールの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携した攻防を展開できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	シャトルラン 自分のペースで走り続けるようにする。 バスケットボール パス・ドリブル・シュートなどの基礎技術を習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決に向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	12
	【知識・技能】 フリスビー・フットサルの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組み姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	卓球 フォアハンドストローク、バック ハンドストロークの基本の習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決に向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	10
							合計 78

年間授業計画

農芸 高等学校 令和5年度（22学年用） 保健体育 科目 保健

教科：保健体育 科目：保健 単位数：1 単位

対象学年組：第 2 学年

教科担当者：為我井

使用教科書：（現代高等保健体育 大修館）

教科 保健体育 の目標：

- 【知識及び技能】運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全についての知識を理解し身につける。
- 【思考力、判断力、表現力等】運動や健康について自他や社会の課題を発見し、解決に向け思考し他者に伝える力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって運動に親しみ、健康の保持増進と体力の向上と活力のある生活を営む態度を身につける。

科目 保健 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身につけるようにする。	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	【知識・技能】} 健康について意識を高める。 【思考・表現】 健康について多様な考え方を理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。	健康の考え方と成り立ち ライフステージと健康	【知識・技能】} 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	4
	【知識・技能】} 思春期やその時期性の要素について学ぶ。 【思考・判断・表現】 健康な生活の重要性を理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。	思春期と健康 性意識と性行動の選択 妊娠・出産と健康 避妊法と人工妊娠中絶	【知識・技能】} 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	5
	【知識・技能】} 結婚生活・中高年期・労働と健康について学ぶ。 【思考・判断・表現】 健康な生活の重要性を理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。	結婚生活と健康 中高年期と健康 働くこと・労働災害と健康	【知識・技能】} 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	5
2 学 期	【知識・技能】} 環境と健康の関わりについて理解する。 【思考・判断・表現】 健康な生活の重要性を理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。	健康を支える環境づくり 大気汚染・水質汚濁・土壌汚染と健康	【知識・技能】} 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	5
	【知識・技能】} 保健に関することを理解する。 【思考・判断・表現】 発表によって理解を深め、他者に伝える力を養う。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題について、様々な方法でアプローチし協働的に取り組むこと。	課題研究	【知識・技能】} 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	7
	【知識・技能】} 保健に関することを理解する。 【思考・判断・表現】 発表によって理解を深め、他者に伝える力を養う。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題について、様々な方法でアプローチし協働的に取り組むこと。	課題研究発表	【知識・技能】} 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	2
3 学 期	【知識・技能】} 食品と健康・保健サービスについて理解する。 【思考・判断・表現】 健康な生活の重要性を理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。	食品の安全性・食品衛生 保健サービスとその活用	【知識・技能】} 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	6
	【知識・技能】} 医薬品・保健活動・行政と健康の関わりについて理解する。 【思考・判断・表現】 健康な生活の重要性を理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。	医薬品の制度とその活用 様々な保健活動や社会的対策 健康に関する環境づくりと社会参加	【知識・技能】} 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	5
							合計 39

高等学校 令和6年度（3学年用）教科 国語

教 科： 0

対象学年組： 第 3 学年 組～ 組

教科担当者： （ 組： 長谷雄 ）

使用教科書： （第一学習社 高等学校 標準 文学国語

教科 国語の目標

【 知 識 及 び 技 能 】社会生活に必要な国語の特質を理解し、適切に使用できる知識・技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】社会の中で他者と関わるための伝え合う力、深く考える力、自らを表現する力を培う。

【学びに向かう力、人間性等】言葉の持つ力を認識し、言語感覚を磨き、国語と我が国の言語文化を大切にし、自らの課題に真摯に取り組む態度を養う

科目 文学国語

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】
社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付ける。我が国の言語文化に対する理解を深める、	論理的に考える力、他者と深く共感する力、自分を表現する力を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域		
			話・聞	書	読
1 学 期	A 戦争と文学（1） 【知識及び技能】 ・漢字の習熟・語彙の増加・言語知識の獲得・現代詩の基本的知識 【思考力、判断力、表現力等】 ・詩の心を読み解く・自分の感想を持つ・感想を文章に表現する 【学びに向かう力、人間性等】 ・詩を通して、戦争と平和について考える	・指導事項 漢字・語彙・言語知識・内容読解・課題作成 ・教材 教科書・プリント・資料 ・一人1台端末の活用 等			・語彙、内容の状況・表
	定期考査				
	B 近代の小説（1） 【知識及び技能】 ・漢字の習熟・語彙の増加・言語知識の獲得・近代文学史の基本的知識 【思考力、判断力、表現力等】 ・単元的に読み取り、理解する・単元を踏まえた課題に取り組む 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業及び自らの課題に真摯に取り組む	・指導事項 漢字・語彙・言語知識・内容読解・課題作成 ・教材 教科書・プリント・資料 ・一人1台端末の活用 等			・語彙、内容の状況・表
2 学 期					
	定期考査				
	C 随想 【知識及び技能】 ・漢字の習熟・語彙の増加・言語知識の獲得 【思考力、判断力、表現力等】 ・単元的に読み取り、理解する・単元を踏まえた課題に取り組む 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業及び自らの課題に真摯に取り組む	・指導事項 漢字・語彙・言語知識・内容読解・課題作成 ・教材 教科書・プリント・資料 ・一人1台端末の活用 等			・語彙、内容の状況・表
	定期考査				
2 学 期	D 現代の小説（1） 【知識及び技能】 ・漢字の習熟・語彙の増加・言語知識の獲得 【思考力、判断力、表現力等】 ・単元的に読み取り、理解する・単元を踏まえた課題に取り組む 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業及び自らの課題に真摯に取り組む	・指導事項 漢字・語彙・言語知識・内容読解・課題作成 ・教材 教科書・プリント・資料 ・一人1台端末の活用 等			・語彙、内容の状況・表
	定期考査				
	E				
2 学 期	F 現代の小説（2） 【知識及び技能】 ・漢字の習熟・語彙の増加・言語知識の獲得 【思考力、判断力、表現力等】 ・単元的に読み取り、理解する・単元を踏まえた課題に取り組む 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業及び	・指導事項 漢字・語彙・言語知識・内容読解・課題作成 ・教材 教科書・プリント・資料 ・一人1台端末の活用 等			・語彙、内容の状況・表
	定期考査				

3
学
期

び自らの課題に真摯に取り組む

.

科目 文学国語

単位数 2 単位

履修条件 前期課程 文学部 文学専攻 1 年次 国語 I (組 :) (組 :)

。

【学びに向かう力、人間性等】	
力、想	言葉を大切にし、自らの課題に真摯に取り組む態度を養う。我が国の言語文化に親しみ。読書に取り組めるようになる。

評価基準	知	思	態	配当 時数
漢字の読み書きの理解 言語知識の獲得 文法知識の理解 読解 授業出席状況	・語 ・単元内 ・授業参加状 ・課題の提出 ○	○	○	13
	○	○		1
漢字の読み書きの理解 言語知識の獲得 文法知識の理解 読解 授業出席状況	・語 ・単元内 ・授業参加状 ・課題の提出 ○	○	○	14
	○	○		1
漢字の読み書きの理解 言語知識の獲得 文法知識の理解 読解 授業出席状況	・語 ・単元内 ・授業参加状 ・課題の提出 ○	○	○	13
	○	○		1
漢字の読み書きの理解 言語知識の獲得 文法知識の理解 読解 授業出席状況	・語 ・単元内 ・授業参加状 ・課題の提出 ○	○	○	13
	○	○		1
漢字の読み書きの理解 言語知識の獲得 文法知識の理解 読解 授業出席状況	・語 ・単元内 ・授業参加状 ・課題の提出 ○	○	○	20

				1
	○	○		合計
				78

高等学校 令和6年度（3学年用）教科 数学 科目 数学A

教 科： 数学

科 目： 数学A

单位数： 2 单位

対象学年組：第 3 学年 組～ 組

教科担当者：（ 組： 与那覇 ）（ 組： 磯 ） （ 組： ） （ 組： ） （ 組： ） （ 組： ）

使用教科書：（ 高校数学Ⅰ 実教出版 ）

教科 数学

の目標：

【知識及び技能】 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目 数学 A

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
図形の性質、場合の数と確率についての基本的概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学と人間の活動の関関について認識を深め、事象を数式化したし、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身につけるようにする。	図形の構成要素間の関係などに着目し、図形の性質を見いだし、論理的に考察する力、不確実な事象に着目し、確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさなどを判断する力、数学と人間の活動との関わりおよびその歴史に着目し、事象に数学の構造を見いだし、数理的に考察する力を養う。	数学のよさを認識し、数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
1 学 期	集合の意味・その包含関係等について理解し、さまざまな問題を解けるようにする。	1 章 場合の数と確率 1. 集合と要素 2. 集合の要素の個数	集合の意味や複数の集合の間の包含関係を理解できる。 和集合、積集合、集合の要素の個数について、適切に考察し問題を解くことができる。 日常の事象などを数学的に捉え、包含関係の関係を適用して考えることができる。	○			12	
	定期考査			○	○			1
	場合の数を求める法則について理解する。 順列（P）と組合せ（C）についての理解を確実なものにする。	1 章 場合の数と確率 3. 場合の数 4. 順列 5. 組合せ	それぞれの場合の数を正しく数えることができる。 順列について正しく理解でき、Pを用いた式を計算できる。 組合せについて正しく理解でき、Cを用いた式を計算できる PとCの違いを正しく理解できる。	○	○			14
	定期考査			○	○			
2 学 期	三角形の性質や定理等について正しく理解し、角の大きさや線分の長さなどを適切に考察して求めることができる。	2 章 図形の性質 1. 三角形の性質	三角形の性質や定理等や既に学習した図形の性質に着目し、図形の新たな性質を見いだし、その性質について論理的に考察したり説明したりすることができる。 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。	○			12	
	定期考査			○	○			1
	円の性質や定理等について正しく理解し、角の大きさや線分の長さなどを適切に考察して求めることができる。	2 章 図形の性質 2. 円の性質	円の性質や定理等や既に学習した図形の性質に着目し、図形の新たな性質を見いだし、その性質について論理的に考察したり説明したりすることができる。 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。	○	○	○		15
	定期考査			○	○			
	定規とコンパスだけを用いて適切な作図を行えるようになる。 角の二等分線の作図や垂直二等分線の作図を基礎として、様々な応用的	2 章 図形の性質 3. 作図 4. 空間図形	図形の性質や特徴に着目し、適切な作図を行ったり、その作図について論理的に考察したり説明したりすることができる。 作図の過程を振り返って考察を深めたり、別の	○				

[illegible]

高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅡ

教 科： 外国語 英語コミュニケーションⅡ 単位数： 2 単位

対象学年組： 第1 組

教科担当者： スミス、林

使用教科書： （ Amity English Communication Ⅱ ）

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】 外国語の音声・語彙・表現等の理解を深め、それを実際のコミュニケーションで活用できる技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】 様々な目的や場面状況に応じて外国語で情報や考えを理解し、それを活用して表現し伝え合う力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景文化への理解を深め、他者に配慮し、主体的、自律的にコミュニケーションを図る態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅡ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
音声・語彙・表現、文法、言語の働きの理解を深め、それらの知識を実際のコミュニケーションで適切に活用することができる。	様々な目的や場面、状況に応じ、日常的・社会的な話題について、既習事項を活用し、英語で情報や考えを理解し、それを活用し表現する力、伝え合う力を養う。	英語の背景にある文化への理解を深めながら、他者に配慮し、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図る。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 〔や〕	話 〔発〕	書					
1 学 期	Lesson 1 Okinaw 既習事項を活用した表現を用いて、これから旅行で行ってみたい場所について英語で伝えることができる。	be動詞・一般動詞の現在形の復習／助動詞の復習	○		○		○	【知識及び技能】 be動詞・一般動詞の現在形、助動詞について理解し、概要や要点を捉える技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 be動詞・一般動詞の現在形や助動詞を用いて、旅行で行ってみたい場所について、場所や理由を紹介している。 【学びに向かう力、人間性等】 be動詞・一般動詞の現在形や助動詞を用いて、旅行で行ってみたい場所について、場所や理由を紹介しようとしている。	○	○	○	8
	定期考查			○			○		○	○		7
	Lesson 2 The Hirstory of Japanese Food 日本の食文化に関する歴史を学び、既習事項を活用した表現を用いて、自分の好きな日本食について英語で伝えあうことができる。	be動詞・一般動詞の過去形の復習／動名詞の復習	○		○		○	【知識・技能】 be動詞・一般動詞の過去形や動名詞を理解し、概要や要点を捉える技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 be動詞・一般動詞の過去形や動名詞を用いて、自分の好きな食べ物について、理由や考えを紹介している。 【主体的に学習に取り組む態度】 be動詞・一般動詞の過去形や動名詞を用いて、自分の好きな食べ物について、理由や考えを紹介しようとしている。	○	○	○	8
	定期考查				○		○		○	○	○	7
2 学 期	Lesson 4 Gacha-gacha 好きなガチャガチャの景品についてやり取りしたり、ガチャガチャの中にあったらうれしいものについて説明したりする。	SV00の文／SV0Cの文	○		○		○	【知識・技能】 SV00の文やSV0Cの文を理解し、概要や要点を捉える技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 SV00の文やSV0Cの文を用いて、ガチャガチャにあったらうれしいものについて、理由や考えを説明している。 【主体的に学習に取り組む態度】 SV00の文やSV0Cの文を用いて、ガチャガチャにあたらうれしいものについて、理由や考えを説明しようとしている。	○	○	○	8
	定期考查				○		○		○	○	○	9
	Lesson 5 Interesting Aquariums 水族館についてやり取りしたり、水族館と動物園のどちらが好きか説明したりする。	形式主語it／形式目的語it	○		○		○	【知識・技能】 形式主語itや形式目的語itについて理解し、概要や要点を捉える技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 形式主語itや形式目的語itを用いて、水族館と動物園のどちらが好きかについて、理由や考えを説明している。 【主体的に学習に取り組む態度】 形式主語itや形式目的語itを用い	○	○	○	8
			○		○		○		○	○	○	7

年間授業計画

農芸 高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 保健体育 科目 体育

教科 保健体育 科目 体育 単位数 2 単位

対象学年組 第 3 学年

教科担当者 佐藤

使用教科書 (現代高等保健体育 大修館)

教科 保健体育 の目標

【知識及び技能】運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全についての知識を理解し身につける。

【思考力、判断力、表現力等】運動や健康について自他や社会の課題を発見し、解決に向け思考し他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって運動に親しみ、健康の保持増進と体力の向上と活力のある生活を営む態度を身につける。

科目 体育 の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
各種の運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身につけるようにする。	運動についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに、健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	【知識・技能】 運動の特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組み姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	オリエンテーション 体育の授業の注意点、評価の仕方など説明する。 体力テスト 握力、上体起こし、長座体前屈 立ち幅跳び、20Mシャトルラン 50M走、ハンドボール投げ	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決に向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	8
	【知識・技能】 バドミントンの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組み姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	バドミントン フォアハンドストローク、バックハンドストロークの基本の習得 シングルのルールを理解して、ゲームをすすめる。	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決に向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	10
	【知識・技能】 ソフトボールの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携した攻防を展開できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	ソフトボール キャッチボール・バッティングなどの基礎技術の習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決に向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	10
2 学 期	【知識・技能】 バレーボールの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組み姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	バレーボール オーバーハンドパス、アンダーハンドパスなどの基礎技術の習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決に向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	12
	【知識・技能】 テニスの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携した攻防を展開できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	テニス フォアハンドストローク、バックハンドストロークの基本の習得	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決に向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	10
	【知識・技能】 サッカーの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組み姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	サッカー キックやトラップなどの基礎技術を習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決に向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	6
3 学 期	【知識・技能】 シャトルラン・バスケットボールの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携した攻防を展開できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	シャトルラン 自分のペースで走り続けるようにする。 バスケットボール パス・ドリブル・シュートなどの基礎技術を習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決に向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	12
	【知識・技能】 フリスビー・フットサルの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組み姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	卓球 フォアハンドストローク、バックハンドストロークの基本の習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決に向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	10
							合計 78

高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 農業 科目 草花

教 科： 農業 科 目： 草花 単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 組

教科担当者：（ 1 組：大澤 ） （ 組： ） （ 組： ） （ 組： ） （ 組： ） （ 組： ）

使用教科書：（ 実教出版「草花」 ）

教科 農業 の目標：
【知 識 及 び 技 能】農業の草花について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。
【思考力、判断力、表現力等】農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。
【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

科目 草花 の目標： 草花の栽培と経営に必要な知識・技術を習得させ、草花の特性や栽培環境を理解する

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
草花の栽培計画や育苗から販売までの栽培管理の知識と技術を身につける。	農業に関する総合的な課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	農業の総合的な経営や管理につながる知識や技術が身に付くよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	・シクラメンの栽培に関する知識・技術を身につける。 ・草花を取り巻く栽培環境について理解する。 ・栽培品目 シクラメン	・オリエンテーション（温室の使用方法、提出物と評価について） ・シクラメンの管理（ポット替え）	単元の理解度、技術 実習への取組み（出席状況、忘れ物等） レポート	○	○	○	5
	・シクラメン栽培に関する知識・技術を身につける。 ・草花を取り巻く栽培環境について理解する。 ・草花の繁殖方法について理解する。 ・栽培品目 シクラメン、観葉植物	・シクラメン用カーテンの設置 ・観葉植物の栄養繁殖（さし芽、葉さし、取り木の方法と実践）	単元の理解度、技術 実習への取組み（出席状況、忘れ物等） レポート	○	○	○	9
	・シクラメン栽培に関する知識・技術を身につける。 ・草花を取り巻く栽培環境について理解する。 ・草花の繁殖方法について理解する。 ・栽培品目 シクラメン、観葉植物	・シクラメンの管理（鉢替え） ・観葉植物の栄養繁殖（株分け）	単元の理解度、技術 実習への取組み（出席状況、忘れ物等） レポート	○	○	○	15
	定期考査	シクラメンの生理生態と栄養繁殖の種類と方法について	知識と栽培ポイントのまとめを100点満点で確認	○	○		1
2 学 期	・シクラメンの栽培に関する知識・技術を身につける。 ・草花を取り巻く栽培環境について理解する。 ・草花の繁殖方法について理解する。 ・栽培品目 シクラメン、観葉植物	・シクラメン用カーテンの撤去 ・球根植物の分球	単元の理解度、技術 実習への取組み（出席状況、忘れ物等） レポート	○	○	○	17
	・シクラメンの栽培に関する知識・技術を身につける。 ・草花を取り巻く栽培環境について理解する。 ・草花の繁殖方法について理解する ・鉢花の栽培方法を理解する。 ・栽培品目 シクラメン、ペチュニア、マーガレット、シネリリア、	・シクラメンの管理（葉組み） ・鉢物の草花の播種 ・マーガレットのさし芽 ・シクラメンの販売	単元の理解度、技術 実習への取組み（出席状況、忘れ物等） レポート	○	○	○	12
	定期考査	シクラメンの栽培方法と鉢花の生理生態や管理方法について	知識と栽培ポイントのまとめを100点満点で確認	○	○		1
3 学 期	・シクラメンの栽培に関する知識・技術を身につける。 ・草花を取り巻く栽培環境について理解する。 ・鉢花の栽培方法を理解する。 ・栽培品目 シクラメン、ペチュニア、マーガレット、シネリリア、	・シクラメンの播種 ・鉢物の草花（鉢替え） ・鉢物の草花（ピンチ作業） ・鉢物の草花（栽培まとめ） ・シクラメンの栽培のまとめ	単元の理解度、技術 実習への取組み（出席状況、忘れ物等） レポート 課題プリント	○	○	○	17
	定期考査	シクラメンの栽培方法と鉢花の生理生態や管理方法について	知識と対策方法及び自分の考えについてまとめる	○	○		1
							合計 78

高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 農業 科目 農業と情報

教 科： 農業 科 目： 野菜 単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 組

教科担当者：清水 史子 佐久間 優

使用教科書：（ 実教出版「農業と情報」 ）

教科 農業 の目標：

- 【知識及び技能】農業の情報処理分野について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。
- 【思考力、判断力、表現力等】情報処理に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。
- 【学びに向かう力、人間性等】農業生産に関わる情報流通とその処理について、自らを当事者として捉え学びに向かっている。

科目 農業と情報 の目標： 情報手段の効率的な活用を図り、生徒の情報活用能力を高め、情報モラルを身につける。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
情報の取り扱い、写真や図、グラフ等を活用した表現方法の知識と技術を身につける。	情報処理に関する総合的な課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	情報の総合的な経営や管理につながる知識や技術が身に付くよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協動的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	○授業の目的、内容、予定、注意点を理解することができる。 ○Microsoft Word を活用して文章を正しく入力することができる。 ○Microsoft Teamsを利用してファイルをクラウド上にアップロードすることができる。 ○Microsoft Teamsを利用してファイルをクラウド上からダウンロードすることができる。	・オリエンテーション ・タイピングソフトによる練習 ・Microsoft Wordの活用 （文章入力、画像貼り付け、画像加工処理） ・Microsoft Teamsの活用 （クラウド上へのアップロード、端末へのダウンロード）	単元の理解度、技術 実習への取組み（出席状況、忘れ物等） レポート	○	○	○	6
	○授業の目的、内容、予定、注意点を理解することができる。 ○Microsoft PowerPointを利用することができる。 ○Microsoft PowerPointを活用して自身で撮影した写真の加工し、それを張り付けたスライドショーを作成することができる。 ○Microsoft Teams、Microsoft Power Pointを活用してオンライン上でプレゼンテーションの発表ができる。	・Microsoft PowerPointの活用 （スライドショーの作成、デザイン、画像トリミング処理） ・Microsoft Teamsの活用 （チームミーティングの実施、画面共有など）	単元の理解度、技術 実習への取組み（出席状況、忘れ物等） レポート	○	○	○	14
2 学 期	○授業の目的、内容、予定、注意点を理解することができる。 ○Microsoft Excel を活用してグラフを作成することができる。 ○Microsoft Excelを使用して作成したグラフ、One Driveを活用して様々な図や写真をスライドに反映させることができる。	・Microsoft Excelの活用 （各種グラフの作成、統計データの算出）	単元の理解度、技術 実習への取組み（出席状況、忘れ物等） レポート	○	○	○	12
	○授業の目的、内容、予定、注意点を理解することができる。 ○Microsoft Excelを使用して作成したグラフ、One Driveを活用して様々な図や写真をスライドに反映させることができる。 ○Microsoft Teamsの画面共有を駆使してオンライン会議を実施することができる。 ○youtubeのリンクをスライドに反映させ、プレゼンテーションに動画を活用することができる。	・Microsoft PowerPointの活用 （アニメーション処理、Excelで作成したグラフの貼り付け、ハイパーリンクの張り付けとスライドショー内での活用）	単元の理解度、技術 実習への取組み（出席状況、忘れ物等） レポート	○	○	○	12
3 学 期	○授業の目的、内容、予定、注意点を理解することができる。 ○Microsoft Formsを利用してアンケートを作成することができる。 ○検索エンジンを使いインターネット上から情報を集めることができる。 ○1年を通して学んだ内容を報告書として提出することができる。	・Microsoft Formsの活用 （アンケートの実施と集計、データの活用） ・ネットリテラシーについて （検索エンジンの活用、データ収集とまとめ）	単元の理解度、技術 実習への取組み（出席状況、忘れ物等） レポート 課題プリント	○	○	○	14
							合計 58

高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 農業 科目 課題研究

教 科： 農業 科 目： 課題研究 単位数： 1 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 組

教科担当者：（ 1 組：大澤・石井 （ 組： ） （ 組： ） （ 組： ） （ 組： ） （ 組： ）

使用教科書：（ なし ）

教科 農業 の目標：
【知 識 及 び 技 能】農業の各分野について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。
【思考力、判断力、表現力等】農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。
【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

科目 課題研究 の目標： 草花の栽培と経営に必要な知識・技術を習得させ、草花の特性や栽培環境を理解する

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
農業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を身につける。	農業に関する総合的な課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	農業の総合的な経営や管理につながる知識や技術が身に付くよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	・農業各分野の基礎的・基本的な知識・技術を身につける。 ・農業を取り巻く課題について理解する。	・オリエンテーション（提出物と評価について） ・課題研究の進め方 ・テーマ設定 ・研究の動機と目的	単元の理解度、技術 実習への取組み（出席状況、忘れ物等） レポート	○	○	○	5
	・農業各分野の基礎的・基本的な知識・技術を身につける。 ・農業を取り巻く課題について理解する。	・テーマ決定 ・研究の動機と目的 ・課題研究の実施計画書の作成 ・レポートの構成	単元の理解度、技術 実習への取組み（出席状況、忘れ物等） レポート	○	○	○	9
	・農業各分野の基礎的・基本的な知識・技術を身につける。 ・農業を取り巻く課題について理解する。	・調査研究 ・レポート中間提出	単元の理解度、技術 実習への取組み（出席状況、忘れ物等） レポート	○	○	○	15
				○	○		1
2 学 期	・農業各分野の基礎的・基本的な知識・技術を身につける。 ・農業を取り巻く課題について理解する。	・調査研究 ・レポートまとめ（最終提出）	単元の理解度、技術 実習への取組み（出席状況、忘れ物等） レポート	○	○	○	17
	・農業各分野の基礎的・基本的な知識・技術を身につける。 ・農業を取り巻く課題について理解する。	・課題研究発表準備（PowerPointで作成）	単元の理解度、技術 実習への取組み（出席状況、忘れ物等） レポート	○	○	○	12
3 学 期				○	○		1
	・農業各分野の基礎的・基本的な知識・技術を身につける。 ・農業を取り巻く課題について理解する。	・課題研究発表練習 ・課題研究発表 ・授業のまとめ ・次年度、課題研究の課題設定と計画	単元の理解度、技術 実習への取組み（出席状況、忘れ物等） レポート 課題プリント	○	○	○	17
				○	○		1 合計 78

高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 農業 科目 園芸デザインⅠ

教科： 農業 科目： 園芸デザインⅠ 単位数： 2 単位
対象学年組：第 3 学年 組～ 組
教科担当者：（ 石井・河津 ）（ 組： ）（ 組： ）（ 組： ）（ 組： ）（ 組： ）
使用教科書：（ なし ）
教科 農業 の目標：

- 【知識及び技能】農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 園芸デザインⅠ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
園芸デザインについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	園芸デザインに関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	園芸デザインについて基礎的な知識と技術が農業の各分野で活用できるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	園芸デザインの基礎1 【知識及び技能】□ 生け花の基本型について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 □ 生け花の基本型について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】□ 生け花の基本型について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	・花材の扱い方 ・花器・剣山等の扱い方 ・生け花の基本型	【知識及び技能】 生け花の基本型について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 生け花の基本型について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。 【学びに向かう力、人間性等】 生け花の基本型について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	26
2 学 期	園芸デザインの基礎2 【知識及び技能】□ 生け花の基本型について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 □ 生け花の基本型について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】□ 生け花の基本型について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	・花材の扱い方 ・生花以外の材料の扱い方 ・生け花の基本型	【知識及び技能】 生け花の基本型について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 生け花の基本型について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。 【学びに向かう力、人間性等】 生け花の基本型について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	30
3 学 期	園芸デザインの応用 【知識及び技能】□ 生け花の発展型について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 □ 生け花の発展型について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】□ 生け花の発展型について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	・花材の扱い方 ・生花以外の材料の扱い方 ・生け花の発展型 ・園芸デザインの応用	【知識及び技能】 生け花の発展型について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 生け花の発展型について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。 【学びに向かう力、人間性等】 生け花の発展型について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	14
							合計 70

令和6年度 東京都立農芸高等学校 年間授業計画・週ごとの指導計画基本入力シート

教科	農業	科目	園芸デザインⅡ	履修対象学年	4年
----	----	----	---------	--------	----

講座担当者氏名	①	大澤 達也	②	高谷 浩子(市民講師)	③		④		⑤	
	⑥		⑦		⑧		⑨		⑩	
	⑪		⑫		⑬		⑭		⑮	

使用教科書	なし
-------	----

補助教材	なし
------	----

教科の指導目標	農業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、農業の社会的な意義や役割について理解させるとともに、農業に関する諸課題を主体的、合理的に、かつ倫理観をもって解決し、持続的かつ安定的な農業と社会の発展を図る創造的な能力と態度を育てる。
---------	---

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点 方法
4月	第1週				
	第2週				
	第3週	オリエンテーション 自由花	オリエンテーションと自由花の生け花について 基本形	・季節の生花 ・生け花道具/材料一式	2 関心・意欲・態度 提出物、技能、出席
	第4週	季節の花を使った自由花(空間の 構成)	基本の型について	・季節の生花 ・生け花道具/材料一式	2 関心・意欲・態度 提出物、技能、出席
	第5週				

		指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点 方法
5月	第1週	季節の花を使った自由花(空間の構成)	基本の型について	・季節の生花 ・生け花道具/材料一式	2	関心・意欲・態度 提出物、技能、出席
	第2週	季節の花を使った自由花(空間の構成)	基本の型について	・季節の生花 ・生け花道具/材料一式	2	関心・意欲・態度 提出物、技能、出席
	第3週	季節の花を使った自由花(空間の構成)	基本の型について	・季節の生花 ・生け花道具/材料一式	2	関心・意欲・態度 提出物、技能、出席
	第4週	定期考査				
	第5週	季節の花を使った自由花(少ない花材での空間づくり)	住空間における生け花、歴史・文化との関わりについて	・季節の生花 ・生け花道具/材料一式	2	関心・意欲・態度 提出物、技能、出席
6月	第1週	季節の花を使った自由花(少ない花材での空間づくり)	住空間における生け花、歴史・文化との関わりについて	・季節の生花 ・生け花道具/材料一式	2	関心・意欲・態度 提出物、技能、出席
	第2週	季節の花を使った自由花(大きな花材の使い方)	花材の特性を理解し、その使い方について	・季節の生花 ・生け花道具/材料一式	2	関心・意欲・態度 提出物、技能、出席
	第3週	季節の花を使った自由花(線とマッス)	線とかたまりの扱いについて	・季節の生花 ・生け花道具/材料一式	2	関心・意欲・態度 提出物、技能、出席
	第4週	季節の花を使った自由花(線の構成)	線を構成するもの、表現方法について	・季節の生花 ・生け花道具/材料一式	2	関心・意欲・態度 提出物、技能、出席
	第5週	季節の花を使った自由花(器と花材)	花器の重要性和花材との関わりについて	・季節の生花 ・生け花道具/材料一式	2	関心・意欲・態度 提出物、技能、出席

		指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点 方法
7月	第1週	農業鑑定				
	第2週	季節の花を使った自由花(器と花材)	花器の重要性と花材との関わりについて	・季節の生花 ・生け花道具/材料一式	2	関心・意欲・態度 提出物、技能、出席
	第3週	祝日				
	第4週	夏季休業中				
	第5週					
8月	第1週					
	第2週					
	第3週					
	第4週					
	第5週					

		指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点 方法
9月	第1週					
	第2週	防災避難、防災講和				
	第3週	季節の花を使った自由花(器と花材)	自由な発想による表現について	・季節の生花 ・生け花道具/材料一式	2	関心・意欲・態度 提出物、技能、出席
	第4週	祝日				
	第5週	季節の花を使った自由花(器と花材)	自由な発想による表現について	・季節の生花 ・生け花道具/材料一式	2	関心・意欲・態度 提出物、技能、出席
10月	第1週	デザイン作品の制作(文化祭展示)	ドライの花を使ったレリーフなどの作品	・デザイン用具一式 ・ドライの草花	2	関心・意欲・態度 提出物、技能、出席
	第2週	祝日				
	第3週	デザイン作品の制作(文化祭展示)	ドライの花を使ったレリーフなどの作品	・デザイン用具一式 ・ドライの草花	2	関心・意欲・態度 提出物、技能、出席
	第4週	デザイン作品の制作(文化祭展示)	ドライの花を使ったレリーフなどの作品・展示準備	・デザイン用具一式 ・ドライの草花	2	関心・意欲・態度 提出物、技能、出席
	第5週	デザイン作品の制作(文化祭展示)	ドライの花を使ったレリーフなどの作品・展示準備	・デザイン用具一式 ・ドライの草花	2	関心・意欲・態度 提出物、技能、出席

		指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点 方法
11月	第1週					
	第2週	文化祭準備				
	第3週	文化祭振替休日				
	第4週	季節の花を使った自由花(空間の処理)	自由な発想による表現について	・季節の生花 ・生け花道具/材料一式	2	関心・意欲・態度 提出物、技能、出席
	第5週	季節の花を使った自由花(空間の処理)	自由な発想による表現について	・季節の生花 ・生け花道具/材料一式	2	関心・意欲・態度 提出物、技能、出席
12月	第1週	農業鑑定				
	第2週	定期考査				
	第3週	季節の花を使った自由花(空間の処理)	自由な発想による表現について	・季節の生花 ・生け花道具/材料一式	2	関心・意欲・態度 提出物、技能、出席
	第4週	個別指導・面接				
	第5週	冬季休業中				

		指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点 方法
1月	第1週					
	第2週	祝日				
	第3週	茶道と生け花の繋がり(伝統的な生け花)	茶道、マナーについて	和室使用	2	関心・意欲・態度 提出物、技能、出席
	第4週	まとめ	選択科目2年間のまとめ (作品データ整理)		2	関心・意欲・態度 出席
	第5週	卒業考査				
2月	第1週					
	第2週					
	第3週					
	第4週					
	第5週					

		指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点 方法
3月	第1週					
	第2週					
	第3週					
	第4週					
	第5週					

年間授業計画様式例

農芸高等学校校定 令和6年度 教科国語 科目現代文B 年間授業計画

教科：国語 科目：現代文B 単位数：2単位
対象学年組：第4学年
教科担当者：〔組：長谷雄〕〔〇組： 〕〔〇組： 〕〔〇組： 〕〔〇組： 〕
使用教科書：〔 第一学習社 高等学校改訂標準現代文B 〕
使用教材：〔 教科書、ワークシート、辞書 〕

	指導内容	科目現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	漢字・文章表現	漢字力の向上・語彙の理解・敬語の知識・敬語の運用力の向上	関心・意欲・態度・知識・理解	10
5月	漢字・文章表現 中間考査 漢字・文章表現	漢字力の向上・語彙の理解・敬語の知識・敬語の運用力の向上 学習内容の理解と定着 漢字力の向上・語彙の理解・文章表現力の向上	関心・意欲・態度・知識・理解 関心・意欲・態度・知識・理解 関心・意欲・態度・知識・理解	10
6月	漢字・待遇表現	漢字力の向上・語彙の理解・文章表現力の向上	関心・意欲・態度・知識・理解	10
7月	期末考査 読書	学習内容の理解と定着 読書に対する関心と意欲	関心・意欲・態度・知識・理解 関心・意欲・態度・知識・理解	4
8月				

	指導内容	科目現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	漢字・小説「山月記」	漢字力の向上・語彙の理解・小説の読解・感想	関心・意欲・態度・知識・理 解	10
10 月	漢字・小説「山月記」 中間考査	漢字力の向上・語彙の理解・小説の読解・感想 学習内容の理解と感想の表現	関心・意欲・態度・知識・理 解 関心・意欲・態度・知識・理 解	10
11 月	漢字・小説「山月記」	漢字力の向上・語彙の理解・小説の読解・感想	関心・意欲・態度・知識・理 解	10
12 月	期末考査	学習内容の理解と感想の表現	関心・意欲・態度・知識・理 解	3

	指導内容	科目現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	漢字・作文 卒業考査	漢字力の向上・語彙の理解・文集作成 4年間のまとめ	関心・意欲・態度・知識・技能 関心・意欲・態度・知識・技能	
2 月				
3 月				

令和6年度

東京都立農芸高等学校

年間授業計画・週ごとの指導計画基本入力シート

教科	数学	科目	数学A	履修対象学年	4年
----	----	----	-----	--------	----

講座担当者氏名	①	与那覇 政直	②		③		④		⑤	
	⑥		⑦		⑧		⑨		⑩	
	⑪		⑫		⑬		⑭		⑮	

使用教科書	高校数学A(実教出版)	補助教材	
-------	-------------	------	--

教科の指導目標	数学的活動を通して、数学における基本的な概念や原理・法則の体系的な理解を深め、事象を数学的に考察し表現する能力を高め、創造性の基礎を培うとともに、数学のよさを認識し、それらを積極的に活用して数学的論拠に基づいて判断する態度を育てる。
---------	--

		指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点 方法
4月	第1週					
	第2週	ガイダンス	年間の授業計画および授業の受け方について説明する		1	関心・意欲・態度
	第3週	倍数と約数	・倍数と約数の意味 ・倍数と約数を求める ・文字を用いて倍数を表すことができるようにする	教科書、プリント	2	知識・理解 関心・意欲・態度
	第4週	倍数の見分け方(1)	・2の倍数、4の倍数、9の倍数と3の倍数を見分けられるようにする (・余裕があれば、他の数の倍数も)	教科書、プリント	2	知識・理解 関心・意欲・態度
	第5週	倍数の見分け方(2)	・2の倍数、4の倍数、9の倍数と3の倍数を見分けられるようにする (・余裕があれば、他の数の倍数も)	教科書、プリント	2	知識・理解 関心・意欲・態度

		指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点 方法
5月	第1週	素数と素因数分解	- 素数をもとめることができるようになる - 素因数分解をできるようになる	教科書、プリント	2	関心・意欲・態度 机間指導
	第2週	最小公倍数と最大公約数	公倍数と最小公倍数および公約数と最大公約数を求めることができるようになる	教科書、プリント	2	関心・意欲・態度 机間指導
	第3週	中間考査 答案返却・期末考査の解説	- 中間考査 - 答案返却・期末考査の解説	教科書、プリント	2	知識理解 科学的な思考・表現 机間指導・発問
	第4週	最小公倍数と最大公約数の利用	最小公倍数と最大公約数を利用して、いろいろな問題を考えることができるようになる	教科書、プリント	2	関心・意欲・態度 机間指導
6月	第1週	最小公倍数と最大公約数の関係	最小公倍数と最大公約数の関係を理解できるようになる	教科書、プリント	2	知識理解 科学的な思考・表現 机間指導・発問
	第2週	最大公約数と最大の正方形	図を用いて最大の正方形を見つけることができるようになる	教科書、プリント	2	関心・意欲・態度 机間指導
	第3週	ユークリッドの互除法	ユークリッドの互除法から最大公約数をもとめることができるようになる	教科書、プリント	2	関心・意欲・態度 机間指導
	第4週	不定方程式(1)	- 不定方程式の意味を理解する - 簡単な不定方程式の整数解をもとめることができるようになる	教科書、プリント	2	知識理解 机間指導・発問
	第5週					
	第1週	不定方程式(2)	- 不定方程式$ax+by=1$の整数解をもとめることができるようになる - ユークリッドの互除法を用いて、不定方程式をとくことができるようになる	教科書、プリント	2	知識理解 机間指導・発問

		指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点 方法
7月	第2週	期末考査	・期末考査		1	知識理解
	第3週	答案返却 期末考査の解説	・期末考査の問題	期末試験の問題と解答	1	知識理解 関心・意欲・態度
	第4週					
	第5週					
8月	第1週					
	第2週					
	第3週					
	第4週					
	第5週					
	第1週	2進法の仕組み(1)	・数の表し方と10進法を理解する ・2進法を理解する	教科書、プリント	2	知識理解 科学的な思考・表現 机間指導・発問

		指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点 方法
9月	第2週	2進法の仕組み(2)	10進法を2進法で表す 2進法の足し算をできるようになる	教科書、プリント	2	計算力の定着
	第3週	2進法の仕組み(3)	10進法を2進法で表す 2進法の足し算をできるようになる 2進法以外のn進法の話題にも触れる	教科書、プリント	1	計算力の定着
	第4週	分数と小数(1)	- 分数を小数で表すことができるようになる - 有限小数になるかどうか判断できるようになる	教科書、プリント	2	知識理解 机間指導・発問
	第5週	分数と小数(2)	- 分母が7の分数を循環小数で表現することができるようになる - 循環小数を分数であらわすことができるようになる	教科書、プリント	2	計算力の定着
10月	第1週	三角形の角 三角形と線分の比	- 三角形の内角と外角について理解できるようになる - 平行線と線分の比について理解できるようになる	教科書、プリント	2	知識理解 科学的な思考・表現 机間指導・発問
	第2週	中点連結定理 角の2等分線と線分の比	- 中点連結定理を理解できるようになる - 角の2等分線と線分の比を理解できるようになる	教科書、プリント	2	知識理解
	第3週	中間検査 中間検査の答案返却	- 中間検査 - 答案返却と問題の解説	教科書、プリント 中間試験の問題と解答	2	知識理解 机間指導・発問
	第4週	三角形の外心・内心・重心(1)	三角形の外心と外接円について理解できるようになる	教科書、プリント	2	知識理解 机間指導・発問
	第5週	三角形の外心・内心・重心(2)	三角形の内心と内接円について理解できるようになる	教科書、プリント	2	計算力の定着
	第1週	三角形の外心・内心・重心(3)	三角形の重心について理解できるようになる	教科書、プリント	2	知識理解 机間指導・発問

		指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点 方法
11月	第2週	円周角	・円周角の定理の基礎を理解する	教科書、プリント	1	計算力の定着
	第3週	円と四角形	・円に内接する四角形の性質を理解する ・四角形が円に内接する条件を理解する	教科書、プリント	2	知識理解
	第4週	円と接線	・接線と弦のつくる角について理解する ・接線の長さについて理解する	教科書、プリント	2	知識理解
12月	第1週	2学期の総復習	・問題演習	プリント類 一式 教科書	1	関心・意欲・態度
	第2週	期末考査	・期末考査		1	
	第3週	答案返却 期末考査の解説	・間違った箇所を見直す	期末試験の問題と解答	1	知識理解
	第4週					
	第5週					
	第1週					
	第2週	方べきの定理(1)	・方べきの定理を用いて線分の長さを求めることができるようになる	教科書、プリント	2	計算力の定着

		指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点 方法
1月	第3週	方べきの定理(2)	・方べきの定理を様々なケースに適用し, 線分の長さを求めることができるようになる	教科書、プリント	2	計算力の定着 応用力の涵養
	第4週	2つの円	・2つの円の位置関係について理解する	教科書、プリント	2	関心・意欲・態度
	第5週	1年間の総復習 卒業検査	・卒業検査前プレテスト ・卒業検査	プリント類 一式 教科書	1	
2月	第1週					
	第2週					
	第3週					
	第4週					
	第5週					
	第1週					
	第2週					

		指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点 方法
3月	第3週					
	第4週					
	第5週					

令和6年度 東京都立農芸高等学校 年間授業計画・週ごとの指導計画基本入力シート

教科	外国語	科目	英語表現 I	履修対象(部・年次)		4年	授業講座数・番号	①
----	-----	----	--------	------------	--	----	----------	---

講座担当者氏名	①	林潤一郎	②		③		④		⑤	
	⑥		⑦		⑧		⑨		⑩	
	⑪		⑫		⑬		⑭		⑮	

使用教科書	NEW FAVORITE English Express I	補助教材	
-------	--------------------------------	------	--

教科の指導目標	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養う。
---------	---

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点方法
4月	第1週				
	第2週	オリエンテーション ・自己紹介・挨拶 ・アルファベット ・ヘボン式ローマ字	教科書 授業プリント	1	関心・意欲・態度 知識理解(授業プリントで判断)
	第3週	オリエンテーション ・春休みの思い出	授業プリント	1	関心・意欲・態度 知識理解(授業プリントで判断)
	第4週	復習 ・アルファベット ・ヘボン式ローマ字 ・春休みの思い出	教科書 授業プリント	2	関心・意欲・態度 知識理解(授業プリントで判断)
	第5週				

		指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点 方法
5月	第1週	Lesson 1 Hello, Japan!	- 本文内容を理解する。 - 英語と日本語の文構造の違いを知る。 - S+Vを理解する。	教科書 授業プリント	1	関心・意欲・態度 知識理解(授業プリントで判断)
	第2週	Lesson 1 Hello, Japan!	S+V+Cを理解する。	教科書 授業プリント	1	関心・意欲・態度 知識理解(授業プリントで判断)
	第3週	Lesson 1 Hello, Japan!	- S+V+Oを理解する。 - 問題演習を通して、既習事項を活用した表現を身につける。	教科書 授業プリント	2	関心・意欲・態度 知識理解(授業プリントで判断)
	第4週	Lesson 1 Hello, Japan! 中間考査	- 中間考査に向けた復習 - これまでの学習内容の理解度を確認する。	教科書 授業プリント 定期考査	2	関心・意欲・態度 知識理解(授業プリントで判断)
	第5週	Lesson 2 A Present for Sophie	- S+V+O1+O2を理解する。 - S+V+O+Cを理解する。	教科書 授業プリント	2	関心・意欲・態度 知識理解(授業プリントで判断)
6月	第1週					
	第2週	Lesson 2 A Present for Sophie Lesson 3 What Did You Do?	- 問題演習を通して、既習事項を活用した表現を身につける。 - 現在形、現在進行形を理解する。	教科書 授業プリント	2	関心・意欲・態度 知識理解(授業プリントで判断)
	第3週	Lesson 3 What Did You Do?	- 過去形、過去進行形を理解する。 - 問題演習を通して、学習の定着を図る。	教科書 授業プリント	2	関心・意欲・態度 知識理解(授業プリントで判断)
	第4週	Lesson 4 Let's Go on a Trip	- 未来を表す表現について学習する。 - 問題演習を通して、学習の定着を図る。	教科書 授業プリント	2	関心・意欲・態度 知識理解(授業プリントで判断)
	第5週	復習(文構造、時制)	期末考査に向けて、既習事項を復習する。	教科書 授業プリント	2	関心・意欲・態度 知識理解(授業プリントで判断)

		指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点 方法
7月	第1週	期末考査	・学習事項の理解度を確認する。	授業プリント 定期考査	1	関心・意欲・態度 知識理解(授業プリントで判断)
	第2週	1学期の復習	・ALTとの活動を通して、1学期に学習した内容の定着を図る。	教科書 授業プリント	2	関心・意欲・態度 知識理解(授業プリントで判断)
	第3週					
	第4週					
	第5週					
8月	第1週					
	第2週					
	第3週					
	第4週					
	第5週					

		指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点 方法
9月	第1週					
	第2週	オリエンテーション ・夏休みの思い出	・ALTとの会話を通して、お互いの状況を伝え合う。 ・1学期に学習した内容を活用し、夏休みの思い出について書く。	教科書 授業プリント		関心・意欲・態度 知識理解(授業プリントで判断)
	第3週	Lesson 5 Music Lovers	・現在完了形、現在完了進行形について理解する。	教科書 授業プリント	2	関心・意欲・態度 知識理解(授業プリントで判断)
	第4週	Lesson 6 What a Day! Lesson 5・6	・過去完了形、過去完了進行形について理解する。 ・問題演習を通して、学習事項の定着を図る。	教科書 授業プリント	2	関心・意欲・態度 知識理解(授業プリントで判断)
	第5週	Lesson 7 Different School, Different Rules	・助動詞について理解する。	教科書 授業プリント	1	関心・意欲・態度 知識理解(授業プリントで判断)
10月	第1週	Lesson 8 Snail Mail	・助動詞について理解する。	教科書 授業プリント	1	関心・意欲・態度 知識理解(授業プリントで判断)
	第2週	Lesson 7・8 Lesson 5～8の復習	・問題演習を通して、学習事項の定着を図る。 ・中間考査に向けて、復習する。	教科書 授業プリント	2	関心・意欲・態度 知識理解(授業プリントで判断)
	第3週	中間考査		定期考査	1	関心・意欲・態度 知識理解(授業プリントで判断)
	第4週	Lesson 9 Plastic Food Sample	・受動態について理解する。	教科書 授業プリント	1	関心・意欲・態度 知識理解(授業プリントで判断)
	第5週	Lesson 9 Plastic Food Sample	・受動態について理解する。 ・問題演習を通して、学習事項の定着を図る。	教科書 授業プリント	2	関心・意欲・態度 知識理解(授業プリントで判断)

		指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点 方法
11月	第1週					
	第2週	Lesson 10 What Is That Gesture?	・to不定詞について理解する。	教科書 授業プリント	1	関心・意欲・態度 知識理解(授業プリントで判断)
	第3週	Lesson 10 What Is That Gesture?	・to不定詞について理解する。 ・問題演習を通して、学習事項の定着を図る。	教科書 授業プリント	1	関心・意欲・態度 知識理解(授業プリントで判断)
	第4週	Lesson 11 Laughter Brings Happiness	・動名詞について理解する。 ・問題演習を通して、学習事項の定着を図る。	教科書 授業プリント	2	関心・意欲・態度 知識理解(授業プリントで判断)
	第5週	Lesson 12 A Movie Review	・分詞の基本的な用法について理解する。 ・問題演習を通して、学習事項の定着を図る。	教科書 授業プリント	2	関心・意欲・態度 知識理解(授業プリントで判断)
12月	第1週	Lesson 9～12の復習 定期考査	・期末考査に向けて、学習事項を復習する。 ・学習事項の理解度を確認する。	教科書 授業プリント 定期考査	2	関心・意欲・態度 知識理解(授業プリントで判断)
	第2週	2学期の復習	・学習事項を活用して、3つのテーマで高校生生活を振り返り、5文50単語以上の英文で表現する。	教科書 授業プリント	2	関心・意欲・態度 知識理解(授業プリントで判断)
	第3週					
	第4週					
	第5週					

		指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点 方法
1月	第1週					
	第2週					
	第3週	Lesson 17 Toky Skytree	・比較級について理解する。	教科書 授業プリント	1	関心・意欲・態度 知識理解(授業プリントで判断)
	第4週	Lesson 18 New Zealand Lesson 17・18	・比較級について理解する。 ・問題演習を通して、学習事項の定着を図る。	教科書 授業プリント	2	関心・意欲・態度 知識理解(授業プリントで判断)
	第5週	Lesson 17・18 卒業考查	・問題演習を通して、学習事項の定着を図る。 ・学習事項の定着を確認する。	教科書 授業プリント 定期考查	2	関心・意欲・態度 知識理解(授業プリントで判断)
2月	第1週					
	第2週					
	第3週					
	第4週					
	第5週					

		指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点 方法
3月	第1週					
	第2週					
	第3週					
	第4週					
	第5週					

農芸高等学校 令和6年度 教科 保健体育 科目 体育 年間授業計画

教 科： 保健体育 科 目： 体育 単位数： 2単位
対象学年組： 第4学年
教科担当者：佐藤・室伏
使用教科書：（ 現代高等保健体育 改訂版 大修館書店

）

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	オリエンテーション	体育の授業の注意点、評価の仕方など説明する。	出席状況・取り組む姿勢	6
	体力テスト	体力テスト、握力、上体起こし、長座体前屈、立ち幅跳び	技能の到達度を総合的に評価する。	

		指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月		体力テスト	20Mシャトルラン、50M走、ハンドボール投げ	出席状況・取り組む姿勢	8
		バドミントン	フォアハンドストローク、バックハンドストロークの基本の習得	技能の到達度を総合的に評価する。	

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	バドミントン	シングルのルールを理解して、ゲームをすすめる。	出席状況・取り組む姿勢 技能の到達度を総合的に評価する。	8
	ソフトボール	キャッチボール・バッティングなどの基本的技術の習得		

		指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月		ソフトボール	ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。	出席状況・取り組む姿勢	6
				技能の到達度を総合的に評価する。	

指導内容		科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月				

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	バレーボール	オーバーハンドパス・アンダーハンドパスなどの基本的技術の習得	出席状況・取り組む姿勢	8
	バレーボール	オーバーハンドパス・アンダーハンドパスなどの基本的技術の習得	技能の到達度を総合的に評価する。	

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	バレーボール	三段攻撃・サーブの習得	出席状況・取り組む姿勢	8
	バレーボール	ルールを理解して、ゲームをすすめる。	技能の到達度を総合的に評価する。	
	テニス	オーバーハンドストローク・バックハンドストロークの習得	出席状況・取り組む姿勢 技能の到達度を総合的に評価する。	

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	テニス	オーバーハンドストローク・バックハンドストローク の習得	出席状況・取り組 む姿勢 技能の到達度を総 合的に評価する。	6
	サッカー	パス・トラップなどの基本的動作の習得		

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	サッカー	ルールを理解させながら、試合を進めることができるようにする。	出席状況・取り組む姿勢	6
	サッカー	ルールを理解させながら、試合を進めることができるようにする。	技能の到達度を総合的に評価する。	
	シャトルラン	自分のペースで走り続けるようにする。	出席状況・取り組む姿勢	

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	シャトルラン	自分のペースで走り続けるようにする。	出席状況・取り組む姿勢	8
	シャトルラン	自分のペースで走り続けるようにする。	技能の到達度を総合的に評価する。	
	バスケットボール	バスケットボールのパス・ドリブル・シュートなどの基礎技術を習得する。 バスケットボールのポジションごとの役割や動きを覚えさせる。		

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月	バスケットボール	バスケットボールのルールを理解させ、ゲームできるようにする。	出席状況・取り組む姿勢	8
	バスケットボール	バスケットボールのルールを理解させ、ゲームできるようにする。	技能の到達度を総合的に評価する。	

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月	卓球	フォアハンドストローク、バックハンドストローク・サーブの基本の習得	出席状況・取り組む姿勢	6
	卓球	ルールを理解して、ゲームをする。	技能の到達度を総合的に評価する。	

令和6年度「総合実習」年間学習指導計画案

教 科	農 業	学科・学年・学級	農芸科 第4学年	位	3 単位
		教 科 書	農業704 「食品製造」 実教出版		
科 目	総合実習	副 教 材			
教科の目標	農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、農業や農業関連産業を通じ、地域や社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけるようにする。 (2) 農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。 (3) 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指してみずから学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。				
科目の目標	農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、食品製造に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 食品製造について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけるようにする。 (2) 食品製造に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。 (3) 食品製造について生産性や品質の向上が経営発展へつながるようみずから学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。				
評価の観点	知識・技術【知】		思考・判断・表現等【思】	主体的に学習に取り組む態度【態】	
趣 旨	食品製造について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身につけている。		食品製造に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を身につけている。	食品製造について生産性や品質の向上が経営発展へつながるようみずから学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身につけている。	

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	評価の観点			時数
				知	思	態	
1 学 期	○食品衛生が、食品の安全性や品質を確保するとともに、人の生命と健康を守ることを目的としていることを理解させる。 ○食中毒の定義を理解し、食中毒の発生状況および食中毒にも食中毒菌による食中毒だけでなく、様々な種類があることを理解させる。 ○発酵食品は、原材料と発酵に使われる微生物の組み合わせにより、非常に多くの種類が存在することを理解させる。 ○発酵食品の製造に使われる微生物の種類と違いを学習させる。 ○代表的な発酵食品であるみそやしょうゆの特徴と製造の基本を理解させる。 ○みその製造に欠かせない麹づくりの方法を理解させる。	○オリエンテーション ○食品製造について ○食品衛生について ○大豆の加工について ○みその製造	単元の理解度、技術実習への取組み（出席状況、忘れ物等）レポート	○	○	○	9
	○加工食品の原料としての穀類の種類と特徴を理解させるとともに、米および小麦が加工食品の原料となるまでに、どのように加工されるのか理解させる。 ○小麦粉の加工の原理と、パン類、菓子類およびめん類の製造工程を理解させる。 ○豆類の種類が、その中の主成分により分けることができることを理解させる。 ○日本では大豆類の加工食品として、豆腐が古くから製造されてきたこと、その製造工程と原理を理解させる。	○豆腐の製造 ○発酵食品の製造について ○ヨーグルトの製造 ○小麦食について ○小麦の加工について ○うどんの製造 ○パンの製造	単元の理解度、技術実習への取組み（出席状況、忘れ物等）レポート	○	○	○	12
2 学 期	○加工食品の原料としての穀類の種類と特徴を理解させるとともに、米および小麦が加工食品の原料となるまでに、どのように加工されるのか理解させる。 ○小麦粉の加工の原理と、パン類、菓子類およびめん類の製造工程を理解させる。 ○豆類・果実類の種類が、その中の主成分により分けることができることを理解させる。 ○日本では大豆類の加工食品として、豆腐が古くから製造されてきたこと、その製造工程と原理を理解させる。	○パンについて ○発酵パンの製造 ○ケーキについて ○シフォンケーキの製造	単元の理解度、技術実習への取組み（出席状況、忘れ物等）レポート	○	○	○	12
	○加工食品の原料としての穀類の種類と特徴を理解させるとともに、米および小麦が加工食品の原料となるまでに、どのように加工されるのか理解させる。 ○小麦粉の加工の原理と、パン類、菓子類およびめん類の製造工程を理解させる。 ○加工食品の原材料としての野菜類の特徴と種類を理解させる。 ○野菜の代表的な加工品の漬物の種類、製造理論および製造方法を理解させる。 ○広く流通しているトマトの加工品の種類、製造方法を理解させる。 ○加工食品の原材料としての果実類の特徴と種類を理解させる。 ○果実類の代表的な加工食品である、ジャム、ジュース、缶詰および乾燥果実の製造方法と理論を理解させる。	○マドレーヌの製造 ○クッキーの製造 ○小麦饅頭の製造 ○貯蔵品について ○ジャムの製造	単元の理解度、技術実習への取組み（出席状況、忘れ物等）レポート	○	○	○	14
3 学 期	○加工食品の原材料としての食肉の特徴と種類を理解させる。 ○豚肉、鶏肉から加工食品の製造方法と理論を理解させる。 ○食品を変質させる要因は複数の要因があり、それらの要因が複雑に絡んでいることを理解させる。 ○食品の貯蔵法が、様々な方法を用いて水分、温度、空気組成等の諸条件を変化させることで食品の変質要因を少なくしていることを理解させる。	○燻製について ○ソーセージの製造	単元の理解度、技術実習への取組み（出席状況、忘れ物等）レポート	○	○	○	6
							合計
							53

令和6年度 東京都立農芸高等学校 年間授業計画・週ごとの指導計画基本入力シート

教科	農業	科目	課題研究	履修対象学年	4年
----	----	----	------	--------	----

講座担当者氏名	①	佐久間 優	②	石井 佳子	③	清水 史子	④	大澤 達也	⑤	
	⑥		⑦		⑧		⑨		⑩	
	⑪		⑫		⑬		⑭		⑮	

使用教科書	なし
-------	----

補助教材	なし
------	----

教科の指導目標	農業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、農業の社会的な意義や役割について理解させるとともに、農業に関する諸課題を主体的、合理的に、かつ倫理観をもって解決し、持続的かつ安定的な農業と社会の発展を図る創造的な能力と態度を育てる。
---------	---

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点 方法
4月	第1週				
	第2週				
	第3週	オリエンテーション 一年間の授業時間・発表方法・まとめ方 レポートの提出方法	オリエンテーション資料 年間行事予定表	3	関心・意欲・態度 思考、判断、技能、表現、知識、理解 出席、提出物、記録
	第4週	課題研究の進め方 課題の設定と計画	授業予定表課題研究のて びき、テーマ設定用紙 課題研究実施計画書	3	関心・意欲・態度 思考、判断、技能、表現、知識、理解 出席、提出物、記録
	第5週				

		指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点 方法
5月	第1週					
	第2週	調査研究	・設定テーマに関して自主的に調査研究を適切に行うことができる。		3	関心・意欲・態度 思考、判断、技能、表現、知識、理解 出席、提出物、記録
	第3週	調査研究	・設定テーマに関して自主的に調査研究を適切に行うことができる。		1	関心・意欲・態度 思考、判断、技能、表現、知識、理解 出席、提出物、記録
	第4週	調査研究	・設定テーマに関して自主的に調査研究を適切に行うことができる。		2	関心・意欲・態度 思考、判断、技能、表現、知識、理解 出席、提出物、記録
	第5週	修学旅行				
6月	第1週	修学旅行				
	第2週	調査研究	・設定テーマに関して自主的に調査研究を適切に行うことができる。		3	関心・意欲・態度 思考、判断、技能、表現、知識、理解 出席、提出物、記録
	第3週	調査研究	・設定テーマに関して自主的に調査研究を適切に行うことができる。		3	関心・意欲・態度 思考、判断、技能、表現、知識、理解 出席、提出物、記録
	第4週	調査研究	・設定テーマに関して自主的に調査研究を適切に行うことができる。		3	関心・意欲・態度 思考、判断、技能、表現、知識、理解 出席、提出物、記録
	第5週	調査研究 レポート中間提出	・設定テーマに関して自主的に調査研究を適切に行うことができる。		3	出席、提出物、記録、レポート

		指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点 方法
7月	第1週	定期考査				
	第2週	調査研究	・設定テーマに関して自主的に調査研究を適切に行うことができる。		1	関心・意欲・態度 思考、判断、技能、表現、知識、理解 出席、提出物、記録
	第3週	行事 終業式				
	第4週	夏季休業中				
	第5週					
8月	第1週					
	第2週					
	第3週					
	第4週					
	第5週					

		指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点 方法
9月	第1週	始業式				
	第2週	調査研究	・設定テーマに関して自主的に調査研究を適切に行うことができる。		1	関心・意欲・態度 思考、判断、技能、表現、知識、理解 出席、提出物、記録
	第3週	調査研究	・設定テーマに関して自主的に調査研究を適切に行うことができる。		3	関心・意欲・態度 思考、判断、技能、表現、知識、理解 出席、提出物、記録
	第4週	調査研究	・設定テーマに関して自主的に調査研究を適切に行うことができる。		3	関心・意欲・態度 思考、判断、技能、表現、知識、理解 出席、提出物、記録
	第5週	調査研究	・設定テーマに関して自主的に調査研究を適切に行うことができる。		3	関心・意欲・態度 思考、判断、技能、表現、知識、理解 出席、提出物、記録
10月	第1週	調査研究	・設定テーマに関して自主的に調査研究を適切に行うことができる。		3	関心・意欲・態度 思考、判断、技能、表現、知識、理解 出席、提出物、記録
	第2週	定期考査				
	第3週	PC室ガイダンス 調査研究 レポート最終提出	・PC室の使い方を知る。 ・設定テーマに関して自主的に調査研究を適切に行うことができる。	パーソナルコンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、LANシステム一式	3	関心・意欲・態度 思考、判断、技能、表現、知識、理解 出席、提出物、記録
	第4週	発表準備	・Microsoft PowerPointで発表スライドを適切に作成することができる。	パーソナルコンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、LANシステム一式	3	関心・意欲・態度 思考、判断、技能、表現、知識、理解 出席、提出物、記録
	第5週					

		指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点 方法
11月	第1週	発表準備	・ Microsoft PowerPointで発表スライドを適切に作成することができる。	パーソナルコンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、LANシステム一式	1	関心・意欲・態度 思考、判断、技能、表現、知識、理解 出席、提出物、記録
	第2週	農芸祭				
	第3週	発表準備	・ Microsoft PowerPointで発表スライドを適切に作成することができる。	パーソナルコンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、LANシステム一式	3	関心・意欲・態度 思考、判断、技能、表現、知識、理解 出席、提出物、記録
	第4週	発表準備 (プレゼン資料最終提出)	・ Microsoft PowerPointで発表スライドを適切に作成することができる。	パーソナルコンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、発表用紙	3	関心・意欲・態度 思考、判断、技能、表現、知識、理解 出席、提出物、記録
	第5週	発表準備 (発表原稿最終提出)	・ Microsoft PowerPointで発表スライドを適切に作成することができる。	パーソナルコンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、発表用紙	1	関心・意欲・態度 思考、判断、技能、表現、知識、理解 出席、提出物、記録
12月	第1週					
	第2週	発表準備	・ Microsoft PowerPointで発表スライドを適切に作成することができる。	パーソナルコンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、発表用紙	2	関心・意欲・態度 思考、判断、技能、表現、知識、理解 出席、提出物、記録
	第3週	発表準備 発表順番を決める	・ Microsoft PowerPointで発表原稿を適切に作成することができる。	パーソナルコンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、発表用紙	3	関心・意欲・態度 思考、判断、技能、表現、知識、理解 出席、提出物、記録
	第4週	行事 終業式				
	第5週					

		指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点 方法
1月	第1週					
	第2週	発表準備 発表会①	・発表原稿を適切に作成することができる。 ・設定テーマに関しての発表を適切に行うことができ、聴くことができる。	パーソナルコンピュータ、プロジェクター 評価表	3	関心・意欲・態度 思考、判断、技能、表現、知識、理解 出席、提出物、記録
	第3週	発表会②③	・発表原稿を適切に作成することができる。 ・設定テーマに関しての発表を適切に行うことができ、聴くことができる。	パーソナルコンピュータ、プロジェクター 評価表	3	関心・意欲・態度 思考、判断、技能、表現、知識、理解 出席、提出物、記録
	第4週	全校課題研究発表会（1月26日）本年度のまとめと反省	・設定テーマに関しての発表を適切に行うことができ、聴くことができる。・一年間の活動を自己評価しまとめることができる。	反省用紙	1	関心・意欲・態度 思考、判断、技能、表現、知識、理解 出席、提出物、記録
	第5週	卒業考査				
2月	第1週					
	第2週					
	第3週					
	第4週					
	第5週					

		指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点 方法
3月	第1週					
	第2週					
	第3週					
	第4週					
	第5週					